

長岡京市第4次総合計画  
第3期基本計画 前期実施計画書  
令和8～10年度

長岡京市

# 目 次

## 第4次総合計画 第3期基本計画

前期実施計画の策定に当たって .....	1
----------------------	---

### 柱1 こども

#### 分野1-1 産み育てる環境

##### 施策111 子育て環境の充実

通番 1*	総合交流センター再編による親子の遊び場整備事業（こどもまんなかまちづくり①） .....	3
2	健やかライフプラン応援事業 .....	3

##### 施策112 子育てにおける安心の確保

通番 3	家庭児童相談事業 .....	4
4	発達障がい児総合支援事業 .....	4
5	妊娠期からの切れ目のない子育て支援事業 .....	5

##### 施策113 子育てにかかる経済的負担の軽減

通番 6	子育て世帯の経済的負担軽減事業 .....	6
------	-----------------------	---

#### 分野1-2 就学前教育・保育

##### 施策121 こどもの育ちと多様なニーズへの支援

通番 7	保育“えん”結び事業 .....	7
8	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度） .....	7

##### 施策122 施設・環境の充実

通番 9	保育所等施設整備事業 .....	8
10	保育士確保と保育サービスの質向上事業 .....	8

#### 分野1-3 学校教育

##### 施策131 学びの充実

通番 11	効果的なDX等による学力・体力向上事業 .....	9
12	国際理解教育推進事業 .....	10
13	主権者教育の充実事業 .....	10

##### 施策132 一人ひとりの学びへの支援

通番 14	誰一人取り残さない学校づくり事業 .....	11
15	多様な学びの場・居場所づくり事業 .....	11
16	そだちの架橋ネット事業 .....	12
17	部活動の地域展開事業 .....	12

<b>施策 133</b>	<b>学校施設の整備</b>	
通番 18	学校施設安全・快適整備事業……………	13
19	学校施設再整備・長寿命化事業……………	13

## 分野 1 4 地域子育て支援

<b>施策 141</b>	<b>こどもの居場所づくり</b>	
通番 20	放課後児童クラブ事業……………	14
21	児童館こどもの居場所づくり事業……………	15
22*	こども・若者居場所づくり事業（こどもまんなか まちづくり②）……………	15
<b>施策 142</b>	<b>子どもを見守る社会づくり</b>	
通番 22*	こども・若者居場所づくり事業（こどもまんなか まちづくり②）……………	16
23*	こどもの居場所づくりを通じた多世代交流事業・	16

## 柱 2 くらし

### 分野 2 1 保健・医療

<b>施策 211</b>	<b>健康づくりの促進</b>	
通番 24	エビデンスに基づく総合健康づくり事業……………	17
<b>施策 212</b>	<b>医療体制の確保及び福祉との連携</b>	
通番 25	地域医療連携強化事業……………	18
26	がん患者アピアランスケア・若年がん患者在宅療 養支援事業……………	18

### 分野 2 2 高齢福祉・障がい福祉

<b>施策 221</b>	<b>健幸長寿を支える環境づくり</b>	
通番 27	健幸すぽっと運営事業……………	19
28	高齢者健康・生きがいづくり推進事業……………	19
<b>施策 222</b>	<b>高齢者への介護等支援の充実</b>	
通番 29	地域包括ケアシステム推進事業……………	20
30	認知症施策総合推進事業……………	20
31	介護職の人材確保・介護職場の生産性向上事業・	21
<b>施策 223</b>	<b>障がいのある人等への支援の充実</b>	
通番 32	共生型交流エリア事業……………	22
33	誰もが共に自分らしく暮らすまち推進事業……………	22
34*	障がい理解・合理的配慮提供促進事業……………	23

## 分野 2 3 地域福祉

### 施策 231 とりこぼさない支援体制の実践

通番	35	とりこぼさない支援体制整備事業	24
	36	身寄りのない高齢者等への生活支援事業	24
	37	ひきこもり支援事業	25

### 施策 232 地域共生社会の基礎づくり

通番	38	地域福祉活動支援事業	26
	23*	こどもの居場所づくりを通じた多世代交流事業	26

## 分野 2 4 セーフティネット

### 施策 241 公的な生活支援の充実

通番	39	福祉なんでも相談事業	27
	40	住宅困窮世帯の居住の安定確保事業	27

### 施策 242 社会保障制度の適正運用

通番	41	国保基盤安定化事業	28
----	----	-----------	----

## 柱 3 か が や き

## 分野 3 1 人権

### 施策 311 人権・平和を尊ぶまちづくり

通番	42	人権啓発推進事業	29
	43	平和施策推進事業	29

### 施策 312 多様性を認め合う共生とインクルージョンの実現

通番	44	男女共同参画センター相談事業	30
	34*	障がい理解・合理的配慮提供促進事業	30

## 分野 3 2 協働

### 施策 321 自治活動の充実

通番	45	地域にあわせた自治活動サポート事業	31
----	----	-------------------	----

### 施策 322 市民活動の活性化と連携の促進

通番	46	市民のまち活サポート事業	32
	47*	DX を活用した市民参画デザイン事業	32

## 分野 3 3 生涯学習・文化・スポーツ

### 施策 331 生涯学習環境の充実

通番	48	生涯学習つながりデザイン事業	33
	49*	文化ゾーンリノベーション事業	33

<b>施策 332</b>	<b>文化・芸術の振興</b>	
通番 50	文化芸術支援事業	34
51	まちなか博物館ネットワーク事業	34
<b>施策 333</b>	<b>スポーツの振興</b>	
通番 52	スポーツ交流推進事業	35
53	こどもの体力向上事業	35

## 柱 4 ま ち

### 分野 4 1 市街地

<b>施策 411</b>	<b>中心市街地整備の推進</b>	
通番 54	阪急長岡天神駅周辺整備事業	36
55	庁舎の賑わいづくり事業	36
<b>施策 412</b>	<b>調和のとれた都市形成</b>	
通番 56	都市計画マスタープラン推進事業	37
57	マンション・空き家の管理支援事業	37

### 分野 4 2 道路・交通

<b>施策 421</b>	<b>道路空間の整備</b>	
通番 58	長岡京駅前線整備事業	38
59*	交通安全対策事業	38
<b>施策 422</b>	<b>持続可能な交通ネットワークづくり</b>	
通番 60	公共交通基盤整備事業	39

### 分野 4 3 産業

<b>施策 431</b>	<b>商工業・観光の振興</b>	
通番 61	中小企業の総合的な振興事業	40
62	企業立地促進事業	40
63	観光戦略プラン推進事業	41
<b>施策 432</b>	<b>営農支援</b>	
通番 64	担い手育成による農地保全事業	42
65	「農」を通じた交流と地産地消の推進事業	42
66	有害鳥獣対策事業	43

### 分野 4 4 防災・安全

<b>施策 441</b>	<b>都市防災機能の向上</b>	
通番 67	避難所環境向上事業	44
68	雨水浸水対策事業	44
69	東部防災拠点の整備事業	45

<b>施策 442</b>	<b>災害時に生きるネットワークづくり</b>	
通番 70	防災普及啓発・人材育成事業	46
71	地域防災力向上事業	46
<b>施策 443</b>	<b>安全・安心な地域づくり</b>	
通番 72	交通安全普及事業	47
59*	交通安全対策事業	47
73	安全・安心地域見守りネットワーク事業	48

## 柱5 みどり

### 分野5 1 脱炭素・環境共生

<b>施策 511</b>	<b>脱炭素社会への地域づくり</b>	
通番 74	地球温暖化対策（COOL CHOICE）推進事業	49
75	公共施設のゼロカーボン化推進事業	49
<b>施策 512</b>	<b>地域環境力の向上</b>	
通番 76	環境活動参画推進事業	50
<b>施策 513</b>	<b>西山の整備</b>	
通番 77	西山における森林整備推進事業	51

### 分野5 2 生活環境

<b>施策 521</b>	<b>ごみの減量と適正処理</b>	
通番 78	分別によるリサイクル推進事業	52
79	一般廃棄物等の適正処理及び減量化啓発事業	52
<b>施策 522</b>	<b>生活環境の保全</b>	
通番 80	まちをきれいにする条例推進事業	53

### 分野5 3 都市空間

<b>施策 531</b>	<b>魅力ある公園づくり</b>	
通番 81	魅力ある拠点公園創出事業	54
82	公園施設長寿命化・インクルーシブ公園推進事業	54
83	市民協働緑化事業	55
<b>施策 532</b>	<b>良好な景観の保全</b>	
通番 84	犬川遊歩道整備事業	56
85	グリーンインフラ推進事業	56

### 分野5 4 水資源

<b>施策 541</b>	<b>水資源の保全</b>	
通番 86	水道の安定供給に係る水資源保全事業	57
87	地下水利用適正化追跡調査補助事業	57

<b>施策 542</b>	<b>水の安定供給</b>	
通番	88 低廉な水の安定供給事業	58
	89 水道水質の適正な管理事業	59
	90 水道施設の耐震化事業	59
<b>施策 543</b>	<b>下水の適正処理</b>	
通番	91 下水道施設（汚水）の長寿命化事業	60

## 柱6 け い え い

### 分野6 1 魅力の共創

<b>施策 611</b>	<b>シティプロモーション</b>	
通番	92 シティプロモーション推進事業	61
	93 ふるさと納税を活用した市の魅力発信事業	62
	94 長岡京ガラシヤ祭開催支援事業	62
<b>施策 612</b>	<b>連携と共創</b>	
通番	95 市長と語る対話のわ事業	63
	47* DX を活用した市民参画デザイン事業	63

### 分野6 2 安定した行財政運営

<b>施策 621</b>	<b>魅力ある人財と組織</b>	
通番	96 魅力ある職場づくり事業	64
<b>施策 622</b>	<b>DXの推進</b>	
通番	97 行政手続の利便性向上事業	65
	98 業務のデジタル化推進事業	65
<b>施策 623</b>	<b>安定した財政運営と資産の有効活用</b>	
通番	99 公共施設再編整備事業	66
	1* 総合交流センター再編による親子の遊び場整備事業（こどもまんなかまちづくり①）	66
	22* こども・若者居場所づくり事業（こどもまんなかまちづくり②）	67
	49* 文化ゾーンリノベーション事業	67

# 第4次総合計画 第3期基本計画 前期実施計画の策定に当たって

## 1. 計画策定の趣旨

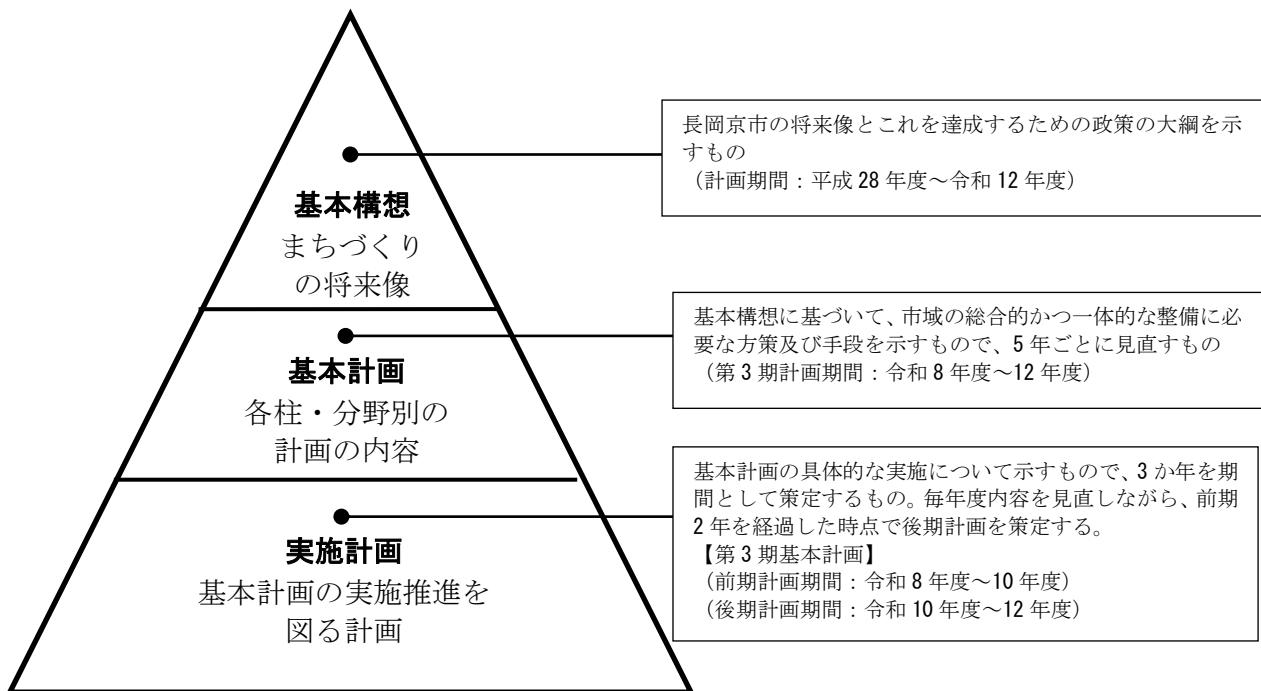
この計画は、令和12年度を目標年次として策定した「長岡京市第4次総合計画 基本構想」に掲げる将来像『住みたい 住みつづけたい 悠久の都 長岡京』の実現を目指して、令和8年度からスタートした長岡京市第4次総合計画第3期基本計画に示された基本的な方向や施策を推進する主要な事務事業を明らかにするとともに、その計画的な推進を図るために策定するものです。

この実施計画については、引き続き行政評価の考え方を活用し、進行管理を図ります。

## 2. 計画の期間

第3期基本計画（令和8～12年度）の最初の3年間に当たる令和8～10年度を本実施計画期間とします。

本実施計画は、個別の事業の進捗状況や社会情勢の変化等を勘案し、毎年度内容を見直すとともに、第3期基本計画の目標達成をより確かなものにするため、令和10～12年度を計画期間とする後期実施計画を策定します。



## 3. 計画策定の目的

実施計画を策定する目的を、以下のとおりとします。

- ① 第3期基本計画に示す施策の5年後の姿を実現するために、有効な手段となりうる事業を選択することにより、基本計画の実効性を確保すること
- ② 事業概要を明確にすることにより、毎年度の予算編成にあたっての有効な情報を提供すること
- ③ 各事業の到達目標を明らかにし、事業進捗状況を把握し、適正な進行管理を行うこと

#### 4. 前期実施計画書の構成

本実施計画書には、第3期基本計画に掲げる柱、分野、施策ごとに、施策の5年後の姿、主な取組、実施計画事業名称と事業の概要、目標指標を記載しています。

また、各事業の目標指標に対して、本実施計画の目標年度である令和10年度の目標値を記載し、そこに至る道程として各年度の目標値を記載しています。

なお、個別計画や事業の進捗によって目標を後年度に定めるものについては、その旨を記載しています。

#### 【実施計画書の見方】

柱	1	こども
分野	11	産み育てる環境
施策	111	子育て環境の充実
5年後の姿	こどもを望む人が安心して妊娠・出産・子育てができる環境の中で、全てのこどもが健やかに育っている。	
主な取組	<p>◇全てのこどもの健やかな成長を支える「こどもまんなか社会」の実現に向けて、こどもまんなかプロジェクトチームを設置し、全庁的な推進体制を整えます。</p> <p>◆公共施設の再編等を進める中で、地域子育て支援センターなど、子育ての相談や親子が遊び、交流できる場へのニーズに応えます。</p> <p>◇プレコンセプションケアにより、若者が将来のライフプランを考えて、日々の生活や健康に向き合う機会をつくれます。</p> <p>◇男性の育児参加を進めるため、こどもの出生前から育児の具体的な手技を習得できるような教室等を開催します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
1*	総合交流センター再編による親子の遊び場整備事業 (こどもまんなかまちづくり①)				総合交流センター 子育て支援課	
事業の概要						
総合交流センターなど公共施設の再編を進め、親子が気軽に遊び、交流できる場の充実を図り、天候に左右されることなくこどもが安心して安全に過ごせる居場所づくりに取り組みます。						
指標	総合交流センター再編と親子の遊び場整備の進捗				単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
—	目標	総合交流センター再編基本・実施設計	センター再編工事 遊び場プロポーザル	センター再編工事・ 順次供用開始 遊び場供用開始	—	—

※複数の施策に関連する事業は通番に「\*」を付して再掲しています。

柱	1	こども
分野	11	産み育てる環境
施策	111	子育て環境の充実
5年後の姿	こどもを望む人が安心して妊娠・出産・子育てができる環境の中で、全てのこどもが健やかに育っている。	
主な取組	<p>◇全てのこどもの健やかな成長を支える「こどもまんなか社会」の実現に向けて、こどもまんなかプロジェクトチームを設置し、全庁的な推進体制を整えます。</p> <p>◆公共施設の再編等を進める中で、地域子育て支援センターなど、子育ての相談や親子が遊び、交流できる場へのニーズに応えます。</p> <p>◇プレコンセプションケアにより、若者が将来のライフプランを考えて、日々の生活や健康に向き合う機会をつくります。</p> <p>◇男性の育児参加を進めるため、こどもの出生前から育児の具体的な手技を習得できるような教室等を開催します。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
1*	総合交流センター再編による親子の遊び場整備事業 (こどもまんなかまちづくり①)					総合交流センター 子育て支援課	
事業の概要							
総合交流センターなど公共施設の再編を進め、親子が気軽に遊び、交流できる場の充実を図り、天候に左右されることなくこどもが安心して安全に過ごせる居場所づくりに取り組みます。							
指標	総合交流センター再編と親子の遊び場整備の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	総合交流センター 再編基本・実施設計	センター再編工事 遊び場プロポーザル	センター再編工事・ 順次供用開始 遊び場供用開始	—	—	

通番	実施計画名称					担当課	
2	健やかライフプラン応援事業					こども家庭センター	
事業の概要							
ライフステージに応じた性や妊娠、子育てに関する正しい知識の普及や情報提供、相談支援を行うことにより、男女ともに自己のライフプランを考える機会をつくります。							
指標	Hello Baby教室の参加率					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
29.0 (妊婦・令和6年度)	目標	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0	
27.3 (パートナー・令和6年度)		29.0	30.0	31.0	32.0	33.0	

柱	1	こども
分野	11	産み育てる環境
施策	112	子育てにおける安心の確保
5年後の姿	家庭環境や障がいの有無にかかわらず、支援が必要なこどもと家庭が支えられ、安心して暮らしている。	
主な取組	<p>◇こども家庭センターを中心に、福祉・医療・教育との連携を強化し、一体的な支援体制を構築します。また、ヤングケアラーの支援にも取り組みます。</p> <p>◇保育所・幼稚園・学校等における医療的ケア児の受入に必要な人員体制を整え、児童発達支援センターとも連携します。</p> <p>◇共生型交流エリアを核として、児童発達支援センターと福祉・医療・教育機関の連携による発達障がい児支援モデルの構築に向け、京都府と共に取り組みます。</p> <p>◇妊婦への経済的支援と共に、アウトリーチ型の支援など、こどもの成長に合わせた切れ目ない支援を充実させます。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
3	家庭児童相談事業					こども家庭センター	
事業の概要							
こどもや保護者の悩みに専任の子ども家庭相談員等が対応し、適切な助言・指導、早期対応を行います。要保護児童対策地域協議会の調整機関として、福祉・医療・教育等の関係機関・団体等の連携を図り、地域資源の開拓やヤングケアラーへの支援、児童虐待の早期発見、適切な支援に努めます。							
指標	見守りを行う児童等に対する状況確認の実施率					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
100.0 (令和6年度:699件)	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

通番	実施計画名称					担当課	
4	発達障がい児総合支援事業					障がい福祉課	
事業の概要							
児童発達支援センターと各支援事業所とのネットワークを構築し、同センターが地域の中核機能を果たせるよう支援します。 発達障がいに係る初診待機期間が長期化する傾向にある中、診療所や向日が丘支援学校、福祉施設が同エリアにあるというロケーションを活かし、福祉・医療・教育の連携を密にし、一人ひとりの個性に応じた最適な支援が受けられるよう支援モデルの構築を目指します。							
指標	個性に応じた支援モデルのための連携体制づくり					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	連携体制の検討 (教育・福祉)	連携体制の検討 (教育・福祉・医療)	連携体制の構築 (向日が丘相談支援 センター・児童発達 支援センター・診療 所)	—	—	

通番	実施計画名称				担当課	
5	妊娠期からの切れ目のない子育て支援事業				こども家庭センター	
事業の概要						
<p>妊娠期から子育て期に至るまで、新たに始まる5歳児健康診査を含む乳幼児健康診査や相談支援の実施を通して、保健師等の専門職が育児や発達等に関する様々な悩みに対応し、こどもの成長に応じた総合的な支援の充実を図ります。</p>						
指標	育児支援対象者への家庭訪問の実施率				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
100.0 (令和6年度:1,005人)	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※家庭訪問のみの割合

柱	1	こども
分野	11	産み育てる環境
施策	113	子育てにかかる経済的負担の軽減
5年後の姿	妊娠・出産・子育て・教育に関する家庭の経済的負担が軽減している。	
主な取組	<p>◇子育て支援医療費の助成制度について、京都府と連携して充実を図ります。</p> <p>◇様々な年代の子育てにかかる経済的負担について、国の動向を踏まえた軽減策を講じます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課		
6	子育て世帯の経済的負担軽減事業				学校教育課		
事業の概要							
国や京都府と連携し、医療や学校給食など子育てに係る経済的負担軽減策の充実を図ります。							
指標	給食費負担の軽減					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
食材費保護者負担	目標	小学校給食無償化	同左	同左	同左	同左	

柱	1	こども
分野	12	就学前教育・保育
施策	121	こどもの育ちと多様なニーズへの支援
5年後の姿	こどもの成長と家庭を支えるサービスが充実し、保護者は子育てと仕事などを両立できる環境になっている。	
主な取組	<p>◇公立保育所において、民間サービスの導入など、快適な保育所づくりを進めます。</p> <p>◇国が進めるDXを活用し、保育所入所申請に係る保護者負担の軽減と入所希望とのアンマッチの解消を図ります。</p> <p>◇保育所や幼稚園等の受入状況を踏まえ、乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の導入など0歳～2歳児への支援を充実させます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
7	保育“えん”結び事業				子育て支援課	
事業の概要						
令和8年度に整備される国の保活情報連携基盤を活用し、保育所入所申請手続等のデジタル化を図り、保護者の入所活動に係る負担軽減を図ります。 保育所入所希望のアンマッチ解消などのため、専門の保育士が地域の教育・保育施設や子ども・子育て支援サービスの情報提供、利用に向けての支援に取り組みます。						
指標	保育コンシェルジュLINE相談における新規お友達登録数				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
273 (令和7年4月～8年1月)	目標	300	300	300	300	300

通番	実施計画名称				担当課	
8	乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)				子育て支援課	
事業の概要						
保護者の多様なライフスタイルや全てのこどもの成長を応援するため、乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)を実施します。						
指標	こども誰でも通園制度の実施施設数				単位	園
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
0	目標	6	7	8	9	10

柱	1	こども
分野	12	就学前教育・保育
施策	122	施設・環境の充実
5年後の姿	施設の安全・快適性が保たれ、こどもが安心して過ごしている。	
主な取組	<p>◇深田保育所の建替整備を進めます。</p> <p>◇民間の就学前教育・保育施設の整備や改修を支援します。</p> <p>◇公立民間を問わず、保育士確保の取組強化と併せ、研修や保育内容等の評価などにより、保育士の資質・専門性の向上に取り組みます。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
9	保育所等施設整備事業					子育て支援課	
事業の概要							
施設や設備などの老朽化が進む深田保育所の再整備を推進します。民間の保育園やこども園の改築等を支援し、就学前教育・保育環境の充実に図ります。							
指標	深田保育所整備の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
基本設計	目標	基本設計 実施設計	実施設計 仮園舎改修	建築工事 仮園舎で保育実施	同左	新園舎供用開始	

通番	実施計画名称					担当課	
10	保育士確保と保育サービスの質向上事業					子育て支援課	
事業の概要							
公立・民間を問わず、保育所が安定的・継続的に保育サービスを提供できるよう、保育人材確保に取り組みます。民間への保育士確保の取組支援や就職フェアを通じた就労支援を行います。公立園では、保育評価手法の点検や評価の実施に取り組みます。民間園に対しては、保育内容や運営の質向上への取組を支援します。							
指標	保育評価の取組					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
公立保育所で自己評価を実施	目標	公立保育所の自己評価手法・評価スケールの見直し	公立保育所で新たな自己評価実施	公立保育所で第三者評価実施	民間保育園への周知・働きかけ	民間保育園の第三者評価実施園数が前年度を上回る	

柱	1	こども
分野	13	学校教育
施策	131	学びの充実
5年後の姿	児童生徒が「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を基に「しなやか」に生きていく力を育んでいる。	
主な取組	<p>◇DXを効果的に活用し、「個別最適な学び」「協働的な学び」を深めます。</p> <p>◇専門的な知見やデータを活用し、市全体の学力・体力を底上げします。</p> <p>◇外国との交流や外国語活動、アーリントン短期留学など国際理解教育を充実させます。</p> <p>◇学校生活の中で豊かな読書経験ができるよう学校図書室の充実を図ります。</p> <p>◇主権者教育と併せて「こども基本法」について学ぶ機会を確保します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
11	効果的なDX等による学力・体力向上事業				学校教育課	
事業の概要						
DXを推進し、生成AI等を効果的に活用し、教師力の向上と授業改善につなげ、児童生徒の学力向上を図ります。 指定研究や研修等で得られた専門的知見に基づき、個々に応じた指導を通して体力・運動能力の底上げを図ります。						
指標	全国学力・学習状況調査における学力低位層(平均正答数1/2以下)の割合				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
学力低位層の割合 :市(全国/府) 【小6】 国語5.7(7.7/6.7) 算数9.5(14.7/12.4) 理科7.0(11.9/9.5) 【中3】 国語5.3(7.9/7.8) 数学15.1(23.8/22.4) ※英語実施なし	目標	全国・京都府平均を下回る	同左	同左	同左	同左

通番	実施計画名称				担当課	
12	国際理解教育推進事業				学校教育課	
事業の概要						
グローバル人材の育成を目的として、姉妹都市アーリントンとの中学校米国短期交換留学事業や、小中学校への外国語活動指導員(日本人AET)・英語指導助手(外国人AET)の配置、英語技能検定の検定料助成等を行い、国際理解教育を推進します。						
指標	英語能力試験検定料助成制度の利用者数				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
130 (令和6年度)	目標	135以上	140以上	145以上	150以上	155以上

通番	実施計画名称				担当課	
13	主権者教育の充実事業				学校教育課	
事業の概要						
議場見学や選挙管理委員会出前授業、Voice NAGAOKAKYYOの活用等により、こどもが意見表明できる機会を充実し、主体的・実践的に社会参画する力を育みます。						
指標	選挙管理委員会等の関係機関と連携して主権者教育に取り組んだ学校数				単位	校
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
6/14	目標	7/14	8/14	10/14	12/14	14/14

柱	1	こども
分野	13	学校教育
施策	132	一人ひとりの学びへの支援
5年後の姿	児童生徒の特徴に応じた切れ目ない学びの提供と支援により、一人ひとりの能力や可能性を伸ばしている。	
主な取組	<p>◇人権教育をあらゆる教育活動の基盤に位置付け、誰一人取り残さない学校を目指し、不登校・いじめ対策を進めます。</p> <p>◆学術研究機関と連携し、脳科学など最新の知見を活用しながら、科学的根拠に基づく学習・生活支援を進めます。</p> <p>◇校内教育支援センター(別室)やフリースクールとの連携など、こどもが居場所を選べる環境をつくり、切れ目のない支援体制を構築します。</p> <p>◇生徒の部活動の選択肢を増やすため、複数校合同部活動の環境整備や市民指導者の派遣など、中学校部活動の地域展開を進めます。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
14	誰一人取り残さない学校づくり事業					学校教育課 教育支援センター	
事業の概要							
1人1台端末を用いた「心と体の健康観察アプリ」を効果的に活用し、誰一人取り残さない学校を目指します。児童生徒へいじめアンケート調査等を行い、いじめや不登校の早期発見・早期対応に努めます。							
指標	学力・学習状況調査(学びのパスポート)の「学校に行くのは楽しいと思う」に対する肯定的回答率					単位	%
現 状 (計画策定時)	実施	8	9	10	11	12	
小4-6年 78.4 中1-3年 81.1	目標	前年度を上回る	同左	同左	同左	同左	

通番	実施計画名称					担当課	
15	多様な学びの場・居場所づくり事業					教育支援センター	
事業の概要							
教育支援センター『アゼリアひろば』や、校内教育支援センターを小中学校に設置するとともに不登校支援員を配置し、不登校の状態にある児童生徒の支援を行い、社会的自立を目指します。学校・フリースクール等連携会議を定期的に行い、情報交換を行い、より適切な支援のあり方、支援体制の構築に取り組みます。							
指標	専門機関等から相談・支援を受けている不登校児童生徒の割合					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
小学校 48.9 中学校 55.0 (令和6年度)	目標	小学校 52.0 中学校 58.0	小学校 55.0 中学校 61.0	小学校 58.0 中学校 64.0	小学校 61.0 中学校 67.0	小学校 64.0 中学校 70.0	

通番	実施計画名称					担当課	
16	そだちの架橋ネット事業					学校教育課 教育支援センター 地域福祉連携室	
事業の概要							
教育コーディネーター機能を活かし教育と保健・福祉が一体となり学術研究機関と連携し、こどもの発達に合わせて、脳科学や心理学の研究を通じて開発されたプログラム(かおTV、学校風土、勇者の旅等)を市内就学前機関や小中学校にて実施します。							
指標	プログラム実施数					単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
11	目標	前年度を上回る	同左	同左	同左	同左	

通番	実施計画名称					担当課	
17	部活動の地域展開事業					文化・スポーツ振興課	
事業の概要							
令和13年度までに、休日におけるすべての部活動において地域展開を実現するという国の方針に基づき、検討委員会にて本市における地域展開のあり方を協議します。 体験会や合同練習、指導者の派遣などの試行的取組を通して成果と課題を検証しながら、長岡京市のガイドラインを策定し、地域展開の完全実施に向けて取り組みます。							
指標	休日部活動の地域展開					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
検討・試行事業開始 (令和6年度)	目標	試行事業実施 ガイドライン策定	試行事業実施 地域展開一部実施	同左	同左	完全実施	

柱	1	こども
分野	13	学校教育
施策	133	学校施設の整備
5年後の姿	学校の良好な学習環境と安全・快適性が保たれ、地域住民の集いの場や災害時の避難所としても機能している。	
主な取組	<p>◇小中学校の体育館・武道場の空調整備に続き、普通教室の空調を更新します。</p> <p>◇長岡第三小学校の建替整備を進めます。また、老朽化が進む学校を対象に整備や長寿命化の方針を具体的に定めます。</p> <p>◇快適な学校生活を送れるよう、校内の施設・設備をきめ細かく整備します。</p> <p>◇学校施設における環境への取組の一環として、緑化やLED化を進めます。</p>	

通番	実施計画名称					担当課		
18	学校施設安全・快適整備事業					教育施設課		
事業の概要								
施設・設備の改修等(体育館空調整備、普通教室空調更新、防犯対策など)を行い、安全・快適な教育環境を確保します。 校舎照明のLED化を進めます。 グラウンド芝生化の整備・維持管理について方針を定めます。								
指標		普通教室の空調更新完了校数					単位	校
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12		
1/14	目標	5/14	10/14	14/14	—	—		

通番	実施計画名称					担当課		
19	学校施設再整備・長寿命化事業					教育施設課		
事業の概要								
長岡第三小学校について、学校施設全体の再整備を進めます。 老朽化等の課題がある学校施設について、整備や長寿命化の方針を具体的に定め、大規模校である長岡第五小学校について、施設整備のあり方を検討します。								
指標		長岡第三小学校再整備の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12		
実施設計	目標	校舎工事	同左	体育館工事	同左	グラウンド・外構整備		

柱	1	こども
分野	14	地域子育て支援
施策	141	こどもの居場所づくり
5年後の姿	地域に様々なこどもの居場所をつくり、全てのこどもが健やかに、自分らしく成長している。	
主な取組	<p>◇放課後児童クラブの整備と民間との連携を進め、学校敷地内に立地する本市の特長を活かしてサービスを提供します。</p> <p>◆公共施設の再編等を進める中で、誰もが学習・交流できる場づくりを進めます。</p> <p>◇地域学校協働活動を通して、こどもに様々な体験や活動の機会を提供します。</p> <p>◆公共施設の再編等を進める中で、地域子育て支援センターなど、子育ての相談や親子が遊び、交流できる場へのニーズに応えます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課		
20	放課後児童クラブ事業				教育総務課		
事業の概要							
施設の老朽化等に対応するため、長法寺小学校及び長岡第八小学校の施設整備を進めます。入会児童数の増加に対応するため、公設公営クラブの運営の民間委託を進めるとともに、民設民営クラブの開設・運営の支援を強化します。							
指標①	長法寺小学校クラブハウス整備の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
基本・実施設計	目標	基本・実施設計 工事	工事	供用開始 (年度当初)	—	—	
指標②	長岡第八小学校クラブハウス整備の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	基本・実施設計	工事	工事 供用開始(年度中)	—	—	

通番	実施計画名称					担当課	
21	児童館こどもの居場所づくり事業					北開田児童館	
事業の概要							
児童館が利用者の快適な居場所となるようフロアのリニューアルを行い、利用者ニーズに沿った運営を行います。 子育て世代の不安感、孤独感を解消するため、子育てサロンなど子育て世代を支援する事業を継続的に実施し、来館者同士の交流を推進します。							
指標	フロアのリニューアルの進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
素案検討	目標	素案作成	設計	工事 供用開始	—	—	

通番	実施計画名称					担当課	
22*	こども・若者居場所づくり事業 (こどもまんなかまちづくり②)					多世代交流ふれあいセンター 地域福祉連携室 子育て支援課	
事業の概要							
こども・若者の意見を政策へ反映するため意見を聴取できる仕組づくりに取り組みます。 旧保健センターへのこらさ機能の移転に合わせ、学習スペースなどこども・若者が交流できる場に必要な機能を検討するため、こども・若者の思いを聴く場を立ち上げます。							
指標	こども・若者の居場所づくりの進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	設置場所の検討(庁内)	こども・若者の居場所づくりのための場の立上げ	居場所づくりの議論機能の検討	設計	工事	

柱	1	こども
分野	14	地域子育て支援
施策	142	こどもを見守る社会づくり
5年後の姿	こどもが意見表明する機会を確保しながら「こども目線」のまちづくりに取り組み、こども・若者の育成を社会全体で支えている。	
主な取組	<p>◇こども・若者の意見を反映させる仕組みをつくり、ハード・ソフトの両面でこども目線のまちづくりを進めます。</p> <p>◇生きづらさを抱えたこども・若者に対する相談支援等を総合的に行う体制を整備します。</p> <p>◆こどもの居場所をつくる取組等を通して多世代が交流する場をつくり、地域における互助・共助の力を育てていきます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
22*	こども・若者居場所づくり事業 (こどもまんなかまちづくり②)				多世代交流ふれあいセンター 地域福祉連携室 子育て支援課	
事業の概要						
こども・若者の意見を政策へ反映するため意見を聴取できる仕組みづくりに取り組みます。旧保健センターへのこらさ機能の移転に合わせ、学習スペースなどこども・若者が交流できる場に必要機能を検討するため、こども・若者の思いを聴く場を立ち上げます。						
指標	こども・若者の居場所づくりの進捗				単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
—	目標	設置場所の検討(庁内)	こども・若者の居場所づくりのための場の立上げ	居場所づくりの議論機能の検討	設計	工事

通番	実施計画名称				担当課	
23*	こどもの居場所づくりを通した多世代交流事業				地域福祉連携室 自治・共助振興室	
事業の概要						
「こども」をテーマに多様な世代が活動できる場づくりを通して、住民同士の交流や支え合いの意識を醸成します。活動に取り組もうとする人を支援し、誰もが参加し交流できる機会を充実させます。						
指標	こども等居場所づくり活動実施率(活動開始件数/相談件数)				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
—	目標	30.0	50.0	50.0	50.0	50.0

柱	2	くらし
分野	21	保健・医療
施策	211	健康づくりの促進
5年後の姿	誰一人取り残さない健康づくりを展開し、青壮年期からの疾病の予防と早期発見に向けた実践により、健康寿命が延伸している。	
主な取組	<p>◇健康づくりの3要素「栄養・運動・休養」に関する知識と関心を広め、青壮年期を中心に、自然に行動へとつながる保健活動を目指します。</p> <p>◇健康診査や各種検診、予防接種など、健康な生活を送るための基礎的な保健活動を展開します。</p> <p>◇食育のポピュレーションアプローチにおいて、健康づくりに加え、フードロスなど食に関する多角的な視点を提供できるよう工夫します。</p> <p>◇感染症発生時には、対策本部を中心に正確な情報提供や関係機関と連携した迅速な対応に努めます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
24	エビデンスに基づく総合健康づくり事業				健康づくり推進課	
事業の概要						
「誰一人取り残さない健康づくり」を展開するため、市民の健康状況を科学的、客観的に分析し、データに基づく健康づくりの手法やターゲットを明らかにし、健康や食への関心が薄い層も生活の中で自然に健康情報に触れることができる環境づくりや食育を進め、市民全体の健康意識を高める取組を推進します。						
指標①	平均自立期間(日常生活で介護を要しない期間)				単位	年
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
【男性】81.8 (令和3～5年度)	目標	—	—	現状値と比較し延伸	—	現状値と比較し延伸
【女性】84.8 (令和3～5年度)	目標	—	—	現状値と比較し延伸	—	現状値と比較し延伸
指標②	健康を意識している市民の割合				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
65.8 316/480(令和6年度)	目標	67.0	68.0	69.0	71.0	73.0

※指標①:当該年を含む過去3年間のデータを用いて算出

※指標②:食と健康に関するアンケート

柱	2	くらし
分野	21	保健・医療
施策	212	医療体制の確保及び福祉との連携
5年後の姿	かかりつけ医と総合病院等との連携に加え、医療と福祉の連携により、市民が疾病・介護時の不安がない生活を送っている。	
主な取組	<p>◇京都済生会病院に対する救急等不採算医療部門への支援やかかりつけ医との連携、休日の診療体制の確保など、市内の医療提供体制を支えます。</p> <p>◇医療・介護関係者のプラットフォームを形成し、資源の把握や課題の抽出、関係者への相談支援など、切れ目のない在宅医療・在宅介護の提供体制を構築します。</p> <p>◇がん患者のアピアランスケア支援事業や若年がん患者の在宅療養支援事業を通して、患者本人が望む生活を送れるよう支援します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
25	地域医療連携強化事業				健康づくり推進課	
事業の概要						
<p>「長岡京市地域医療ビジョン」に掲げる京都済生会病院に求める機能が維持されるよう、不採算医療とされている救急や周産期等への支援を行い、市民が安心して医療にかかることができる体制を確保します。地域の医療資源等を有効に活用し、市民が地域の中で安心して、かかりつけ医や救急、産科、休日や夜間の医療を受けることができるよう、医師会等との連携強化に努めます。</p>						
指標	休日・夜間の救急、周産期医療(二次)体制の維持				単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
維持している	目標	維持している	同左	同左	同左	同左

通番	実施計画名称				担当課	
26	がん患者アピアランスケア・若年がん患者在宅療養支援事業				健康づくり推進課	
事業の概要						
<p>がん患者が、日常生活、社会参加を維持できる環境が望まれる中、自分らしく生活を送ることができるよう支援します。末期の若年がん患者が住み慣れた生活の場で安心して生活できるよう、制度のはざまとなっている在宅で必要となる支援を行います。京都済生会病院のがん相談支援センターとの連携(訪問により情報共有等を実施)を進め、市民や医療機関への情報発信を行います。</p>						
指標	がん相談支援センターとの連携回数				単位	回
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
2	目標	3	3	3	3	3

柱	2	くらし
分野	22	高齢福祉・障がい福祉
施策	221	健幸長寿を支える環境づくり
5年後の姿	経験や能力を活かした社会参画を通して、高齢者が生きがいや喜びを感じ、いきいきと暮らしている。	
主な取組	<p>◇仲間づくりの支援、多様な体験型のプログラムやトレーニングメニューの提供、高齢者eスポーツの導入等“楽しい”介護予防と健康づくりを展開します。</p> <p>◇シルバー人材センター、やすらぎクラブ長岡京、関係団体が連携し、高齢者の活動発表の場、スキルを仕事や地域活動で活かすマッチングの場を創出します。</p> <p>◇各種の地域活動やコミュニティの活性化を支援することで、生涯活躍や介護予防の実践となる場づくりを進めます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
27	健幸すぽっと運営事業				高齢介護課	
事業の概要						
<p>共生型交流エリアの健幸すぽっとは、早い段階からの介護予防や社会参加促進を中心に据え、従来の機能を超える福祉拠点として新たな高齢者支援を行います。 健康寿命の延伸とQOLの向上を目指し、多様なプログラムを提供します。 高齢者eスポーツ(ゲーム)導入により、楽しい介護予防を実践し、多世代交流も促進します。</p>						
指標	60歳以上の健幸すぽっと利用者数(延べ)				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
12,585 (開設当初4か月)	目標	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000

通番	実施計画名称				担当課	
28	高齢者健康・生きがいづくり推進事業				高齢介護課	
事業の概要						
<p>高齢者の孤立を防ぎ、心身の健康維持と生きがいを増進するため、社会参加の機会を増やします。 やすらぎクラブ長岡京・シルバー人材センター等関係団体と連携し、活躍の場の啓発や活動発表を行うことで、関心や意欲に応じた活動や就労とのマッチング支援、交流の場づくりを進めます。自治会やボランティア活動への高齢者の参画を推進し、地域社会の人材確保にもつなげます。</p>						
指標	シルバー人材センター及びやすらぎクラブ長岡京への新規登録者数				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
208 (令和6年度)	目標	230	230	230	230	230

柱	2	くらし
分野	22	高齢福祉・障がい福祉
施策	222	高齢者への介護等支援の充実
5年後の姿	認知症や介護等への市民の理解が進み、介護が必要な人やその家族が住み慣れた地域で安心して生活している。	
主な取組	<p>◇認知症の早期発見から、自分らしく過ごせる支援、家族介護者へのエンパワメントまで、医療・福祉・商業等の多業種連携による地域包括ケアシステムを構築します。</p> <p>◇認知症サポーターの養成など認知症や介護に対する社会全体の理解が深まる取組を進めます。</p> <p>◇相談機能やサービスを充実させ、介護者の社会活動と介護の両立を支援します。</p> <p>◇介護事業所と行政機関のネットワーク構築や業務改善にDXを活用し、情報共有の円滑化・業務効率化により働きやすい環境をつくり、介護人材確保につなげます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課		
29	地域包括ケアシステム推進事業				高齢介護課		
事業の概要							
地域包括支援センターと連携し、介護予防、相談対応、虐待防止、ケアマネジャー支援等を行い、地域包括ケアシステムを推進します。増加する生活支援等の相談に対応するため、医療・福祉・商業等との連携を強化し、高齢者や介護者への支援と支え合える地域づくりを進めます。							
指標	地域包括支援センターの認知度					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
44.1	目標	—	—	50.0	—	—	

※次期介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を令和10年度に実施予定

通番	実施計画名称				担当課		
30	認知症施策総合推進事業				高齢介護課		
事業の概要							
認知症サポーター養成等を通じ、認知症への社会理解を深め、地域の見守り体制を充実させます。関係機関と連携した啓発活動、地域団体・学校・企業等との連携による認知症サポーター養成、早期発見・早期治療の仕組構築を進め、認知症になっても住み慣れた地域で暮らせる共生社会を目指します。認知症の人や家族に対して、適切な医療や介護を紹介しつなげるための認知症初期集中支援チームの強化を図ります。							
指標	認知症サポーター養成講座の参加者数					単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
300	目標	300	300	300	300	300	

通番		実施計画名称				担当課	
31		介護職の人材確保・介護職場の生産性向上事業				高齢介護課	
事業の概要							
<p>介護需要増加と労働力人口減少への対応として、介護従事者確保が喫緊の課題のため、就職フェア、魅力発信、研修等で人材確保・定着を図ります。  ケアマネジャーの業務改善・効率化、地域包括支援センターへの支援強化、DX活用による情報共有の円滑化等介護職場の生産性向上を図り、働きやすい環境づくりを進めます。</p>							
指標		介護人材の充足率(実際の従事者数/確保したい従事者数)				単位	%
現 状 (計画策定時)		年度	8	9	10	11	12
85.4 (1,090/1,277)		目標	89.0	計画改定後の 目標数値による	同左	同左	同左

※計画とは高齢者福祉計画・介護保険事業計画を指す

柱	2	くらし
分野	22	高齢福祉・障がい福祉
施策	223	障がいのある人等への支援の充実
5年後の姿	障がいの有無にかかわらず、全ての人が自分らしく暮らしている。	
主な取組	<p>◇共生型交流エリアに立地する各施設と市民、福祉施設等との“垣根のない交流”を通し、「誰もが共に自分らしく暮らす長岡京市」を実践します。</p> <p>◇福祉と農林水産業との連携による事業化を支援するほか、「ほっこりんぐ」をインクルーシブ公園や市民広場等で開催し、販売機会拡大につなげます。</p> <p>◇障がい者雇用の促進のため、雇用側が相談できる公的サービスを案内します。</p> <p>◇アール・ブリュットやポッチャなど文化スポーツの場を通して、障がいのある人もない人も共に楽しみ、活躍できる場づくりに取り組みます。</p> <p>◆障がいや障がい者を取り巻く環境への理解を深めるとともに、社会的バリアの解消に努め、「合理的配慮」が自然に行われる社会を目指します。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
32	共生型交流エリア事業					障がい福祉課	
事業の概要							
共生型交流エリア内に立地する健幸すぽっと、粟生畑ヶ田公園、児童発達支援センター・地域生活支援拠点や向日が丘支援学校が参画する連携協議会を設置し、障がいの有無や年代にかかわらず、文化スポーツを通して市民が交流できるイベントや事業を展開します。							
指標	共生型交流エリア内施設の連携状況					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	交流エリア連携協議会設置	協議会の開催 イベントの開催	イベントの開催 事業化協議	イベントの開催 交流事業の実施	同左	

通番	実施計画名称					担当課	
33	誰もが共に自分らしく暮らすまち推進事業					障がい福祉課	
事業の概要							
福祉的就労の平均工賃の向上等のため、「ほっこりんぐ」の拡大開催や農福連携に取り組みます。様々な場所で文化・スポーツ・レクリエーションを楽しめる交流の場を創出します。							
指標	「ほっこりんぐ」参加事業所数(延べ)					単位	事業所
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
105 (令和6年度)	目標	110	120	135	150	170	

通番	実施計画名称				担当課	
34*	障がい理解・合理的配慮提供促進事業				障がい福祉課	
事業の概要						
障がい者に対する合理的配慮の提供のための建設的対話や障がい特性の理解を促進し、主体的に行動できるサポーターづくりに取り組みます。						
指標	「あいサポーター」となった市民・事業者の数(累計)				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
1,810 (令和6年度)	目標	2,100	2,350	2,600	2,900	3,200

柱	2	くらし
分野	23	地域福祉
施策	231	とりこぼさない支援体制の実践
5年後の姿	福祉的な支援を必要とする全ての人に支援が届き、誰もが安心して暮らしている。	
主な取組	<p>◇複合的な課題を抱える世帯に対し、行政や関係機関が協働して多様なアプローチと重層的な支援を進めます。</p> <p>◆学術研究機関と連携し、脳科学など最新の知見を活用しながら、科学的根拠に基づく学習・生活支援を進めます。</p> <p>◇ひきこもり支援の核となる相談支援、居場所づくり、関係者間のネットワークづくり等を一体的に実施し、本人の「自律」を目指した伴走型支援体制を構築します。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
35	とりこぼさない支援体制整備事業					地域福祉連携室	
事業の概要							
地域の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するためプラットフォームを設置し、行政や社会福祉協議会、地域の福祉事業者、NPO、市民活動団体等が交流できる機会をつくり、支え合いの基盤を育みます。							
指標	プラットフォームの交流会参加者数(延べ)					単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
192 (令和5～7年度の平均)	目標	200	200	200	200	200	

通番	実施計画名称					担当課	
36	身寄りのない高齢者等への生活支援事業					地域福祉連携室／障がい福祉課 ／高齢介護課／生活支援課	
事業の概要							
身寄りのない高齢者等に対し、相談から支援へ適切につながるよう、権利擁護支援の地域連携ネットワークと連動した支援チーム体制を整備します。							
指標	身寄りのない高齢者等への支援体制の構築					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	庁内研修・実態把握・研究	庁内外合同勉強会	支援体制整備	支援体制に基づく運用開始	運用	

通番	実施計画名称				担当課	
37	ひきこもり支援事業				地域福祉連携室	
事業の概要						
ひきこもりに関する相談支援や居場所づくり、地域のネットワークづくり、市民への普及啓発等を総合的に実施するひきこもり支援ステーションを設置し、伴走型の支援を行います。						
指標	ひきこもり相談の新規件数				単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
<sup>36</sup> (令和6年度)	目標	40	45	45	50	50

柱	2	くらし
分野	23	地域福祉
施策	232	地域共生社会の基礎づくり
5年後の姿	福祉関係者のネットワークや地域のつながりの中で、誰もが安心して暮らせる地域共生社会となっている。	
主な取組	<p>◇社会福祉協議会と共に社会福祉法人や福祉活動を展開するNPO・市民活動団体とのネットワークを形成し、多機関協働の取組を強化します。</p> <p>◆こどもの居場所をつくる取組を通して多世代が交流する場をつくり、地域における互助・共助の力を育んでいきます。</p> <p>◇社会環境の変化に合わせ、民生委員・児童委員の活動を支える環境を整備します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課		
38	地域福祉活動支援事業				地域福祉連携室		
事業の概要							
地域での支え合い・助け合いに不可欠で、地域福祉の要である民生児童委員及び社会福祉協議会、NPOや民間団体などによる地域福祉活動を支援します。							
指標	民生児童委員の定数充足率					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
97.3 (令和7年12月)	目標	97.3	97.3	100.0	100.0	100.0	

※令和10年度改選予定

通番	実施計画名称				担当課		
23*	こどもの居場所づくりを通じた多世代交流事業				地域福祉連携室 自治・共助振興室		
事業の概要							
「こども」をテーマに多様な世代が活動できる場づくりを通して、住民同士の交流や支え合いの意識を醸成します。 活動に取り組もうとする人を支援し、誰もが参加し交流できる機会を充実させます。							
指標	こども等居場所づくり活動実施率(活動開始件数/相談件数)					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
0	目標	30.0	50.0	50.0	50.0	50.0	

柱	2	くらし
分野	24	セーフティネット
施策	241	公的な生活支援の充実
5年後の姿	生活に不安を抱える人、生活困窮にある人が早期の支援によって自立へと向かうとともに、包括的な支援が提供されている。	
主な取組	<p>◇生活保護制度を適正に運用し、就労・社会参加や健康管理など生活の安定・自立へ向けた支援を行います。</p> <p>◇福祉なんでも相談室において、住まいの確保や家計の見直しなど幅広い生活の困りごとに、専門の相談員が寄り添い、支援します。</p> <p>◇公営住宅の長寿命化に取り組みます。また、不動産業界や京都府と共に、高齢者をはじめ見守りが必要な人の居住環境整備を進めます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
39	福祉なんでも相談事業				地域福祉連携室	
事業の概要						
住まい、就労、生活等、幅広い困りごとに、専門の相談員が寄り添い、各機関と連携して支援します。						
指標	福祉に関する相談件数(実数)				単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
498 (令和6年度)	目標	500	500	500	500	500

通番	実施計画名称				担当課	
40	住宅困窮世帯の居住の安定確保事業				住宅営繕課	
事業の概要						
長岡京市営住宅等長寿命化計画に基づき、ストックの活用を目的とした、市営住宅の適切な維持管理や、耐久性の向上及び高齢者に対応した住宅改修を実施します。 民間賃貸住宅入居者への家賃補助制度を継続するとともに、住宅セーフティネット法に基づく住宅施策を推進します。						
指標	市営住宅の高齢者に対応した住宅改修戸数(累計)				単位	戸
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
26	目標	26	48	48	59	59

柱	2	くらし
分野	24	セーフティネット
施策	242	社会保障制度の適正運用
5年後の姿	年金、医療保険、介護保険の各制度が安定して運用され、市民の健康と生活の安心が守られている。	
主な取組	<p>◇国や府、後期高齢者医療広域連合と共に、医療保険財政を支え、制度の安定的な運用における基礎自治体としての役割を果たします。</p> <p>◇DXを活用し、国民健康保険の各種手続の簡素化と利便性の向上を図ります。</p> <p>◇介護保険サービスを安定的に利用できるよう、保険者としての役割を果たします。</p> <p>◇国民年金の身近な窓口として、相談体制を維持します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課		
41	国保基盤安定化事業				国民健康保険課		
事業の概要							
府内保険料水準の統一を見据えつつ、制度変更へ確実に対応するとともに、各種手続等の利便性向上を図りながら、制度の安定運営に努めます。							
指標	国保制度の安定運営					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
安定運営	目標	安定運営	同左	同左	同左	同左	

柱	3	かがやき
分野	31	人権
施策	311	人権・平和を尊ぶまちづくり
5年後の姿	一人ひとりが確かな人権意識と平和を尊ぶ心を持ち、差別と人権侵害に対して考え行動する力を有している。	
主な取組	<p>◇様々な人権問題の解消に取り組む市の方針を明確にし、施策を展開することで、市民の人権意識を高め、互いに尊重し合える社会を実現します。</p> <p>◇増加するインターネットやSNSによる人権侵害に対し、関係機関と連携し的確に対応します。</p> <p>◇戦後80年を越え、戦争の記憶が薄らぐ中で、「平和」の大切さや「命」の尊さを次世代へ継承できる取組を展開します。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
42	人権啓発推進事業					共生社会推進課	
事業の概要							
全ての市民の人権が尊重され、個性と能力を発揮することができる社会を目指した理念と方針を示すとともに、次期人権教育・啓発推進計画の策定においては、SNSでの人権侵害などの新たな人権課題への対応や市内人権団体などと連携した啓発事業を実施します。							
指標	人権啓発事業への参加者数					単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
5,654 (令和6年度)	目標	5,700	5,750	5,800	5,850	5,900	

通番	実施計画名称					担当課	
43	平和施策推進事業					共生社会推進課	
事業の概要							
戦後80年が経過し日本では戦争を体験された方が少なくなる一方で、世界では戦争が続いている現状を踏まえ、平和の大切さ、いのちの尊さを次世代に引き継いでいくための施策を推進します。							
指標	平和施策推進事業への参加者数					単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
1,271 (令和6年度)	目標	1,300	1,350	1,400	1,450	1,500	

柱	3	かがやき
分野	31	人権
施策	312	多様性を認め合う共生とインクルージョンの実現
5年後の姿	多様性を認め合い、一人ひとりがかけがえのない社会の一員として、共に支え合いながら暮らすことのできるインクルーシブな社会を築いている。	
主な取組	<p>◇男女共同参画センターにおいて、相談スペースのリデザインや出張相談、相談カフェなど相談しやすい環境づくりを進めます。</p> <p>◇「困難な問題を抱える女性」を支援するため、民間団体との協働体制を構築します。</p> <p>◇講演会、相談会の実施や、「にじいろ企業登録制度」を通して、性の多様性への理解を促進します。</p> <p>◆障がいや障がい者を取り巻く環境への理解を深めるとともに、社会的バリアの解消に努め、「合理的配慮」が自然に行われる社会を目指します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課		
44	男女共同参画センター相談事業				男女共同参画センター		
事業の概要							
<p>困難な問題を抱える女性への支援に関する法律を踏まえ、相談スペースのリデザインを含め効果的な相談機能が発揮できるよう施設整備に取り組めます。</p> <p>他の公共施設での出張相談や相談カフェを実施し、相談しやすい環境づくりを進めます。</p> <p>民間団体と連携した早期からの切れ目のない支援の実施に向け、団体の模索、情報交換、支援内容や方法の検討など、段階を踏みながら関係づくりを進め、団体と共に市民が気軽に話せる場を創出します。</p>							
指標		面接相談者数				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
55 (令和6年度)	目標	60	65	70	75	80	

通番	実施計画名称				担当課		
34*	障がい理解・合理的配慮提供促進事業				障がい福祉課		
事業の概要							
<p>障がい者に対する合理的配慮の提供のための建設的対話や障がい特性の理解を促進し、主体的に行動できるサポーターづくりに取り組めます。</p>							
指標		「あいサポーター」となった市民・事業者の数(累計)				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
1,810 (令和6年度)	目標	2,100	2,350	2,600	2,900	3,200	

柱	3	かがやき
分野	32	協働
施策	321	自治活動の充実
5年後の姿	地域住民の間につながりが生まれ、防災・防犯や環境保全等、地域が主体となった活動が行われている。	
主な取組	<p>◇自治会業務のデジタル化など自治会運営の負担を軽減し、各地域の実情に応じた必要な支援を行います。</p> <p>◇自治会未組織地域に対しては、被災時に助け合える仕組みづくりを契機に、マンション等みなし自治会や自主防災組織の立上げなど地域自治の活性化を支援します。</p> <p>◇地域集会所の老朽化対応やバリアフリー化など、新陳代謝を図る取組を支えます。</p> <p>◇校区コミュニティ協議会を中心に、校区単位の団体間連携を進めることで、校区内共助機能の強化を支援します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
45	地域にあわせた自治活動サポート事業				自治・共助振興室 防災・安全推進室	
自治会運営のためのデジタル化支援や各自治会の実情を踏まえた財政支援、市民活動サポートセンターによる自治会運営の負担軽減支援などを行います。 みなし自治会制度の活用や自主防災組織設置の推進により、地域のつながりの維持・活性化に取り組みます。						
指標①	自治会サポ！の利用率(利用登録数/導入自治会の加入世帯数)				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
25.7 (360/1,403)	目標	30.0	35.0	40.0	45.0	50.0
指標②	自治会・自主防災会・みなし自治会等の数				単位	団体
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
63	目標	64	64	64	65	65

柱	3	かがやき
分野	32	協働
施策	322	市民活動の活性化と連携の促進
5年後の姿	経験や趣味を活かしながら市民活動に参加する人が増え、団体の活動や協働がまちづくりの力になっている。	
主な取組	<p>◇市民活動サポートセンターとまち活MTG事業との連携のほか、市民活動のスタートアップから専門的な活動まで、各段階に応じた伴走支援体制を構築します。</p> <p>◇市民活動サポートセンターの機能として、市民活動に加えて自治会など地縁型団体も支援することで、団体間、市民間のネットワークを創出します。</p> <p>◆市民参画の機会を増やすため、オンラインプラットフォームなど新たな手法も研究しながら、市民間コミュニケーションの活性化を図ります。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
46	市民のまち活サポート事業					自治・共助振興室	
事業の概要							
市民活動サポートセンターを公益的な市民活動(まち活)や市民協働の中心的な拠点(ハブ)として位置付け、市民活動団体や自治会への伴走支援に取り組みます。活動者と行政・企業・地縁団体などとの連携強化やマッチングを支援し、地域の課題解決や活動の推進に取り組みます。まち活MTG(ミーティング)や「みんなの未来をつくる まち活補助金」を通して、市民活動団体のスキルアップ等活性化を図ります。							
指標①		まち活サポート事業の相談件数				単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
110 (令和6年度)	目標	120	130	140	150	160	
指標②		まち活補助金の採択事業のうち新規申請事業の割合				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
53.8	目標	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	

通番	実施計画名称					担当課	
47*	DXを活用した市民参画デザイン事業					自治・共助振興室	
事業の概要							
オンラインプラットフォームVoice NAGAOKAKYUを本格導入し、市民間の意見交換を含めた多様な市民参画を促します。既存の市民参画手法との整理統合を検討し、様々な事業で継続的に市民への意見聴取や情報提供を一元的に行える環境をデザインし、まちづくりの「自分ごと化」を推進します。							
指標		Voice NAGAOKAKYUを活用し意見聴取した事業数(累計)				単位	事業
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
11	目標	15	19	23	27	31	

柱	3	かがやき
分野	33	生涯学習・文化・スポーツ
施策	331	生涯学習環境の充実
5年後の姿	誰もが人生を通して学びへの意欲を向上させ、また、仲間と共に学びを楽しみ、自己実現につなげている。	
主な取組	<p>◇生涯学習に関する講座情報を一元化し、市民が必要な情報にアクセスしやすくします。また、各種講演の録画配信など生涯学習の機会を拡充します。</p> <p>◇人材データベースを開設し、生涯学習やボランティアなど様々な場面で市民が活躍できるマッチングシステムを構築します。</p> <p>◇図書館は蔵書の充実に加え、様々な世代が憩う場になるようユニバーサルデザインの視点を持ちながら、各ゾーンの配置を工夫し、リノベーションします。</p> <p>◇図書館、中央公民館、京都府長岡京記念文化会館のエリアにおいて、京都府と連携し、市域の文化ゾーンとしてリニューアル整備を進めます。</p> <p>◆公共施設の再編等を進める中で、誰もが学習・交流できる場づくりを進めます。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
48	生涯学習つながりデザイン事業					生涯学習課	
事業の概要							
生涯学習を通じて個人の自己実現を図るとともに、他者との学び合いや教え合いにより、さらに豊かな学びにつながるよう、生涯学習機会を提供します。講座情報の一元化やアクセス向上、人材のマッチングシステムの構築を行います。							
指標	講座情報の一元化・講演の録画配信・人材データベースの開設の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	講座情報の一元化 検討	講座情報の一元化の 実施、講演の録画配 信の検討	講演の録画配信の実 施、人材データベー スの検討	人材データベースの 検討	人材データベースの 開設	

通番	実施計画名称					担当課	
49*	文化ゾーンリノベーション事業					教育施設課 生涯学習課 図書館	
事業の概要							
様々な世代が憩い過ごせる「心地よい居場所」の実現に向け、図書館、中央公民館、京都府長岡京記念文化会館のエリアにおいて、ハード・ソフトの両面から文化ゾーンのリノベーションを進めます。京都府と連携し、文化ゾーン全体で市の魅力向上に繋がる価値を創造します。							
指標	文化ゾーンリノベーション事業の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	基本計画	基本設計	実施設計	工事	同左	

柱	3	かがやき
分野	33	生涯学習・文化・スポーツ
施策	332	文化・芸術の振興
5年後の姿	ふるさとの文化・歴史や良質な芸術に親しむ機会が増え、市民の多彩な活動がまちの魅力をつくっている。	
主な取組	<p>◇長岡京記念文化事業団と連携した良質な文化芸術の提供や、文化団体への運営支援を通じたイベント開催など、市民の文化活動の機会確保に取り組みます。</p> <p>◇長岡京芸術劇場の充実や市立中学校吹奏楽部とプロやアマチュア楽団との連携など、こどもが音楽や演劇などの文化に触れる機会を創出します。</p> <p>◇アール・ブリュットなど文化を通して、障がいのある人もない人も共に楽しみ、活躍できる場づくりに取り組みます。</p> <p>◇歴史資料展示室での最新デジタル技術を使った展示・企画により、市内周遊の拠点機能を発揮します。また、埋蔵文化財の保管体制を強化し、活用を進めます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
50	文化芸術支援事業				文化・スポーツ振興課	
事業の概要						
市内各文化団体への運営支援や、公益財団法人長岡京記念文化事業団等と連携し、イベントの開催などを通して、年齢、性別、障がいの有無等にかかわらず、誰もが文化芸術に触れ、楽しみ、活躍できる機会を提供します。						
指標	文化芸術活動団体や長岡京芸術劇場事業における参加者数				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
17,671 (令和6年度)	目標	(文化会館改修) 14,000	(文化会館改修) 10,000	18,000	19,000	20,000

通番	実施計画名称				担当課	
51	まちなか博物館ネットワーク事業				文化財保存活用課	
事業の概要						
「長岡京市まちなかミュージアム れきしる長岡京」を中心施設として、まち全体を博物館に見立て、市内に点在する文化財やその周辺環境をより良い形で保全しながら、展示・公開に供し、それらをつなぐまちなか博物館ネットワークの形成を進めます。						
指標	まちなか博物館ネットワーク主要施設の来場者数				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
15,566 (令和6年度)	目標	18,000	22,000	23,000	24,000	25,000

柱	3	かがやき
分野	33	生涯学習・文化・スポーツ
施策	333	スポーツの振興
5年後の姿	心身の健康を保つため、誰もが日常生活の中で運動・スポーツに親しみ、これを通じた交流を楽しんでいる。	
主な取組	<p>◇ニュースポーツ(ファミリーバドミントン、ミニバレーボール等)など幅広い年代で楽しめるスポーツの普及を通して、生涯にわたるスポーツライフを提案します。</p> <p>◇インクルーシブな取組(ポッチャ等)を通して、障がいのある人もない人も共に楽しみ、活躍できるスポーツ環境を整えます。</p> <p>◇こどもの体力・運動能力向上を目指し、親子参加や子ども向けのスポーツイベント、遊べる場所の整備に取り組みます。</p> <p>◇公共施設の再編等を通して、スポーツを「する」環境の充実を図ります。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
52	スポーツ交流推進事業					文化・スポーツ振興課	
事業の概要							
<p>第2期長岡京市スポーツ推進計画を踏まえ、小中学校の体育施設を開放するなど身近なスポーツ環境の確保に努めます。</p> <p>関係団体との連携や活動支援を図り、様々なイベントの開催、ニュースポーツの普及、インクルーシブな取組を通して、生涯にわたり、年齢や性別、障がいの有無等に関わらず、誰もがスポーツに親しむことができる機会を提供します。</p>							
指標	主要スポーツ事業の参加者数					単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
10,442 (令和6年度)	目標	10,500	10,750	11,000	11,500	12,000	

※市民大運動会・市民スポーツフェスティバル・市ポッチャ大会など

通番	実施計画名称					担当課	
53	こどもの体力向上事業					文化・スポーツ振興課	
事業の概要							
<p>幼児期からの運動習慣の定着に向けて、関係団体の活動支援等を通して、こどもが楽しみながら積極的に体を動かせる「アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)」を取り入れた事業等に取り組み、こどもの体力向上につなげます。</p>							
指標	「幼児元気アップ推進事業」の参加者数					単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
675 (令和6年度)	目標	700	750	800	850	900	

柱	4	まち
分野	41	市街地
施策	411	中心市街地整備の推進
5年後の姿	「ひと中心のにぎわいのあるまち」をコンセプトとした阪急長岡天神駅周辺のまちづくりが進展している。	
主な取組	<p>◇阪急長岡天神駅西地区は、土地の高度利用を図り、駅前広場やにぎわいのある都心拠点の整備に向けた計画を地域と連携して具体化します。</p> <p>◇阪急長岡天神駅東地区は、連続立体交差化を目指し、土地の取得や補助幹線道路の整備などを段階的に進めます。</p> <p>◇JR長岡京駅東口や市役所の市民広場など居心地の良い公共空間の整備により、にぎわいと魅力ある中心市街地をつくります。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
54	阪急長岡天神駅周辺整備事業					まちづくり政策室	
事業の概要							
長岡天神駅西地区再開発準備組合と連携し、阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の実現に向け、土地の高度利用を図り、駅前広場やにぎわいのある都心拠点の整備に向けた計画を具体化します。長岡天神駅東地区は、ステップアップ事業として暫定ロータリーの整備を行うとともに、連続立体交差化を見据え、土地の公有化を進めます。							
指標	阪急長岡天神駅周辺整備事業(西地区)					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
準備組合の設立	目標	事業実施計画(素案)の作成	事業実施計画の作成	都市計画決定に向けた協議	都市計画決定	市街地再開発組合設立の認可手続	

通番	実施計画名称					担当課	
55	庁舎の賑わいづくり事業					公共資産活用推進室 商工観光課	
事業の概要							
令和8年12月中旬には新庁舎が全体完成し、にぎわいあるまちづくりの拠点が誕生します。新庁舎では、産業文化会館や市民広場、保健センターや歴史資料展示室などを集約した複合施設の強みを活かし、にぎわい施設との連携に加え、市民活動団体や商工関係団体とのネットワーク構築を進め、新庁舎を拠点としたにぎわい創出を進めます。							
指標	市民広場等の利用者数(延べ)					単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	新庁舎整備完了	初年度利用者数の集計	前年度比5%増	同左	同左	

柱	4	まち
分野	41	市街地
施策	412	調和のとれた都市形成
5年後の姿	住・工・商・農の調和がとれたうるおいのある都市空間が形成されている。	
主な取組	<p>◇市域全体の土地利用の適正化に向けた取組を進め、経済振興や事業所の集積・流出防止を図ります。</p> <p>◇今後増加が予測される管理不全の空き家について、情報発信と「空き家行政プラットフォーム」や空き家バンクを通し、未然防止と利活用を促進します。</p> <p>◇マンション管理組合に対して、管理計画の認定や専門家の派遣などを行い、マンションの適正な維持管理を支援します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課		
56	都市計画マスタープラン推進事業				都市計画課		
事業の概要							
第2期長岡京市都市計画マスタープランの進捗状況や土地利用の情勢変化を踏まえ、市域全体の土地利用の適正化を目指し、暮らしやすい都市づくりの方針や目標を定めた第3期長岡京市都市計画マスタープランを策定します。							
指標	第3期都市計画マスタープランの策定					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
第2期都市計画マスタープラン(平成27年度策定)	目標	現計画の課題整理	都市計画基礎調査	検討着手	検討	策定	

通番	実施計画名称				担当課		
57	マンション・空き家の管理支援事業				住宅営繕課		
事業の概要							
長岡京市マンション管理適正化推進計画に基づき、市内のマンション管理組合に対してマンション管理計画認定制度及びマンション管理士派遣事業を推進し、マンションの管理の適正化の推進に取り組みます。新たに「空き家あんしん窓口」を開設し、空き家の発生抑制のために情報発信や所有者等に対して啓発を行うとともに、空き家行政プラットフォームや空き家バンクの運用、売却・賃貸を検討している人へのアプローチ強化により、空き家の流通及び利活用を促進します。加えて、所有者等への支援の充実を図り、また、管理が行き届いていない空き家に対しては指導強化を図ります。							
指標	市内マンション管理組合に対するマンション管理士派遣事業の実施件数(累計)					単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
3	目標	5	7	9	11	13	

柱	4	まち
分野	42	道路・交通
施策	421	道路空間の整備
5年後の姿	歩車道の維持と整備、バリアフリー化が進んで、道路空間の安全性と快適性が向上している。	
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇長岡京駅前線の整備を進めます。</li> <li>◇京都府と連携し、御陵山崎線の整備を進めます。</li> <li>◆京都府と連携し、通学路の歩道整備や交差点の改良など安全対策を進めます。</li> <li>◇生活道路は計画的な舗装復旧や歩行空間を確保し、バリアフリー化を進めます。</li> <li>◇橋梁の長寿命化を推進し、適切に維持管理します。</li> </ul>	

通番	実施計画名称					担当課	
58	長岡京駅前線整備事業					まちづくり政策室	
事業の概要							
現在施行中の第4工区(223m)を供用開始し(令和10年度予定)、長岡天満宮前交差点までの第5工区(160m)を事業化します。							
指標①	長岡京駅前線(第4工区)整備事業					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
工事	目標	工事	同左	供用開始	—	—	
指標②	長岡京駅前線(第5工区)整備事業					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	—	予備設計	事業認可	詳細設計	物件調査	

通番	実施計画名称					担当課	
59*	交通安全対策事業					道路・河川課	
事業の概要							
<p>「長岡京市子どもの移動経路/通学路等の交通安全プログラム」に基づく交通安全対策事業を推進します。市道第0201号線(大門橋～犬川橋)は、小畑川の河川管理者である京都府と協議を行い、実施可能な安全対策を検討し、事業を進めます。</p> <p>馬場橋の歩道整備や府道大山崎大枝線(八条ヶ池交差点～西陣町交差点～長法寺小学校前交差点)、府道御陵山崎線第4工区(片泓交差点～犬川)の整備は、京都府と連携しながら事業を促進します。</p>							
指標	市道第0201号線事業進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	測量	対策案の検討	設計	工事	同左	

柱	4	まち
分野	42	道路・交通
施策	422	持続可能な交通ネットワークづくり
5年後の姿	多様な移動手段による交通ネットワークが維持され、市民・来訪者が安全・円滑に移動できる環境が保たれている。	
主な取組	<p>◇公共交通基金など様々な財源を確保し、担い手の確保を含めた交通事業者への支援、利用者支援のほか、モビリティ・マネジメントの活用等に取り組みます。</p> <p>◇駐輪場やパークアンドライド駐車場の設置・運営を進めます。</p> <p>◇自家用車に依存したライフスタイルからの転換を目指す一環として、自転車ネットワーク路線の整備を進めます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
60	公共交通基盤整備事業				交通政策課	
事業の概要						
公共交通基金などの財源をもとに、定期券等購入補助事業等により利用の促進を図るとともに、路線バスを中心とした既存のネットワークのみならず、タクシー等の新たな活用や担い手の確保に向けた支援などの総合的な取組により地域公共交通を最適化し、持続可能な交通ネットワークの形成を図ります。						
指標	市内バス定期券等の保有者数				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
742 (令和6年度)	目標	760	790	820	840	860

柱	4	まち
分野	43	産業
施策	431	商工業・観光の振興
5年後の姿	工業が都市活力の基盤となり、商業・観光がまちににぎわいと交流の好循環をもたらしている。	
主な取組	◇中小企業や関係団体、市民、行政等が一体で、地域内の経済循環に取り組みます。特に、事業者主体の経済循環のためのプラットフォーム構築を支援します。	
	◇金融機関や関係団体と連携し、創業や事業承継、中小企業の持続的な成長を支援します。	
	◇これまでの企業誘致に加え、企業の流出防止策を強化するとともに、中心市街地における企業誘致や商業誘導を更に進めます。	
	◇観光戦略プランを推進し、地域の魅力をつくる事業者の発掘や魅力ある観光コンテンツの組成を進め、集客や観光消費の喚起につなげます。	
	◇旅行会社やメディア等へ働きかけを行い、ツアー造成や情報発信につなげます。更に広域的な取組により「京都西山」のブランド力を強化します。	

通番	実施計画名称				担当課		
61	中小企業の総合的な振興事業				商工観光課		
事業の概要							
地域経済の持続的な発展のため、長岡京市商工会をはじめ商店街等と連携し、中小企業の経営力強化や人材育成等を進めるとともに、関係団体と地域が一体となり、総合的に中小企業の支援を行います。ガラシャPay等、事業者主体の地域内経済循環のプラットフォーム構築を支援し、企業や関係団体等と連携した活用を促進します。							
指標	ガラシャPayを活用した連携事業数					単位	事業
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
(令和7年度試験実施) <sup>1</sup>	目標	2	4	6	7	8	

通番	実施計画名称				担当課		
62	企業立地促進事業				商工観光課		
事業の概要							
京都府や関係機関と連携し、中心市街地への企業誘致等に取り組みます。工業系地域においては、既存企業の動向を注視しつつ、事業所の建替や用地等の流通が円滑に進むようサポートし、企業の流出防止に取り組みます。							
指標	企業立地促進助成金の対象企業指定件数(令和8～12年度の累計)					単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
(令和3～7年度の累計) <sup>2</sup>	目標	1	1	2	3	4	

通番	実施計画名称				担当課		
63	観光戦略プラン推進事業				商工観光課		
事業の概要							
観光戦略プランの見直しや進捗管理を行いながら、各種アクションプログラムを実施します。その中で創出された観光資源を活用し、旅行会社や宿泊施設との商談やプロモーションの展開などを行い、観光入込客数、観光消費額、関係人口の増加につなげます。							
指標①		観光入込客数(日帰)				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
698,264 (令和6年)	目標	700,000	730,000	760,000	790,000	820,000	
指標②		一人あたり観光消費額(日帰)				単位	円
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
3,651 (令和6年)	目標	3,700	3,800	3,900	4,050	4,200	

柱	4	まち
分野	43	産業
施策	432	営農支援
5年後の姿	持続可能な農業を目指して、安定した農業経営と農地保全に取り組み、都市と農業との共生が図られている。	
主な取組	<p>◇高品質な農産物の生産、多様な販路の活用、担い手への農地集積など農業の経営基盤の強化や効率化に向けて支援します。</p> <p>◇経営改善を計画する農業者を支援し、意欲ある担い手によって担い手不在の農地が活用されるよう進めます。</p> <p>◇朝市や軒先販売、イベント等の直売を通して地元農産物の魅力を発信するとともに、学校給食での利用拡大など、地産地消を促進し、地域農業を活性化します。</p> <p>◇獣害防護柵や有害鳥獣捕獲などの対策を強化し、農作物の被害軽減を図ります。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
64	担い手育成による農地保全事業					農林振興課	
事業の概要							
市の特産物である花菜、なす、たけのこの普及啓発、生産技術の向上、気候変動等による新たな病害虫の発生に対する対策を進めるとともに、高収益かつ労働生産性の高い農業への転換を図り、営農規模の拡大に意欲的に取り組む次代の担い手を育成します。							
指標	農地の担い手への利用集積率					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
19.9 (令和6年度)	目標	20.0以上	20.0以上	20.0以上	20.0以上	20.0以上	

通番	実施計画名称					担当課	
65	「農」を通じた交流と地産地消の推進事業					農林振興課	
事業の概要							
農業に対する住民の理解・関心を高めるため、農家の顔が見える販売や地元野菜の普及啓発を進めるとともに、学校給食への納入を増やすことで、多様な営農活動の活性化や地産地消を推進します。							
指標	地元産農林産物の学校給食への納入実績額					単位	万円
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
1,107 (令和6年度)	目標	1,100	1,120	1,140	1,170	1,200	

通番	実施計画名称				担当課	
66	有害鳥獣対策事業				農林振興課	
事業の概要						
<p>西山一帯に設置した金網防護柵の適切な維持管理と乙訓猟友会と連携した有害鳥獣捕獲による野生動物の個体数管理を行うことで、有害鳥獣による農作物の被害軽減を図ります。 クマ等が人の生活圏に侵入する事態に備え、必要に応じた体制整備を図ります。</p>						
指標	鳥獣による農作物の被害面積				単位	a
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
174 (令和6年度)	目標	170以下	170以下	170以下	170以下	170以下

柱	4	まち
分野	44	防災・安全
施策	441	都市防災機能の向上
5年後の姿	地震・浸水等の被害から市民の生命・財産を守る防災・減災の対策が図られている。	
主な取組	<p>◇いろは呑龍トンネル整備に合わせた接続工事と、神足雨水ポンプ場など犬川の浸水対策を進めます。</p> <p>◆下水道管路施設の耐震化と長寿命化対策を進めます。</p> <p>◇避難所生活におけるQOLの向上に努め、学校の空調設備、災害時応急給水栓、生活用水を確保するための井戸の整備に取り組みます。</p> <p>◇防災重点農業用ため池の防災・減災対策を進めます。</p> <p>◇住宅や建築物の耐震診断・耐震改修を支援します。</p> <p>◇東ポンプ場跡地等を活用し、小畑川以東の防災対策に取り組みます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
67	避難所環境向上事業				防災・安全推進室	
事業の概要						
<p>避難所生活における良好な生活環境の確保に向けて、小中学校の体育館等の空調整備や府の新たな公的備蓄に係る基本的な考え方及び地震被害想定等に基づき見直した「長岡京市備蓄計画」による備蓄物資の充実を図るとともに、災害時応急給水栓や公的井戸の整備を進めます。</p> <p>デジタル技術を活用し、避難所以外に滞在する避難者への支援や、効率的な避難所運営を行うための環境を整備します。</p>						
指標	「長岡京市備蓄計画」に基づく整備が完了した避難所(小学校)数				単位	箇所
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
0	目標	2	4	6	8	10

通番	実施計画名称				担当課	
68	雨水浸水対策事業				下水道施設課	
事業の概要						
<p>京都府いろは呑龍南幹線全面供用開始に向け、京都府と連携して事業を推進します。</p> <p>供用開始後、上流側排水区域(馬ノ池川排水区)内の水路の整備を進めます。</p> <p>犬川第二排水区で建設中の神足雨水ポンプ場及び貯留施設の整備を進め、全面供用開始します。</p>						
指標	雨水整備率(整備面積/排水区域面積)				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
74.0	目標	76.0	76.0	78.2	79.5	79.5

通番	実施計画名称				担当課		
69	東部防災拠点の整備事業				防災・安全推進室		
事業の概要							
東ポンプ場跡地等を活用し、災害時における緊急避難場所としての機能を有し、平常時にも市民が利用可能な施設の整備に取り組みます。							
指標	東部防災拠点整備の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
基本計画策定	目標	基本計画策定	基本設計	詳細設計	建設工事	建設工事 供用開始	

柱	4	まち
分野	44	防災・安全
施策	442	災害時に生きるネットワークづくり
5年後の姿	発災時に共助の体制が早期に確立されるなど、地域のネットワークが形成されている。	
主な取組	<p>◇防災訓練や防災フェスタ、出前ミーティングを工夫し、災害時対応や減災の取組、備蓄に関する知識など防災や共助に関する意識の向上を図ります。</p> <p>◇防災士などの人材育成のほか、校区毎の災害ボランティアセンター設置運営訓練や災害時声かけ隊など、災害発生時の共助の仕組づくりを支援します。</p> <p>◇京都府や専門機関、地域と協力しながら、災害時要配慮者の個別避難計画策定を進めます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
70	防災普及啓発・人材育成事業				防災・安全推進室	
事業の概要						
市防災の日に全小学校で実施する避難所運営訓練、関係機関が参画する防災フェスタや出前ミーティング等を通じて、地域防災力の向上や防災に関する意識向上を図ります。 災害ボランティアセンターと連携した訓練や研修会、市内防災士の活動促進に向けた取組を行い、防災に関わる新たな担い手の育成やネットワークづくりを進め、防災士と連携した防災普及啓発を実施します。						
指標	防災士と連携した防災普及啓発活動回数				単位	回
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
0	目標	1	3	5	7	10

通番	実施計画名称				担当課	
71	地域防災力向上事業				防災・安全推進室	
事業の概要						
災害時要配慮者の把握・名簿更新をしつつ、優先度が高い人から、疾患や療養、障がいの特性等実態を踏まえた避難行動を検討し、公助の個別避難計画を作成します。 地域における避難支援体制の整備に向けて、避難訓練ができるよう地域にも働きかけを行います。						
指標	個別避難計画に基づく避難訓練を実施する小学校区数				単位	校区
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
0	目標	1	3	5	7	10

柱	4	まち
分野	44	防災・安全
施策	443	安全・安心な地域づくり
5年後の姿	防犯・交通安全など、毎日の暮らしの安全・安心を共につくる地域の力が保たれている。	
主な取組	<p>◇警察と連携して、交通ルールの遵守、交通安全の知識やマナーの普及を進め、特に自転車と高齢者の交通事故対策に重点的に取り組みます。</p> <p>◆京都府と連携し、通学路の歩道整備や交差点の改良など安全対策を進めます。</p> <p>◇防犯カメラ整備による見守り機能の充実や、警察や防犯委員会と連携した特殊詐欺対策など安全・安心なまちづくりを進めます。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
72	交通安全普及事業					交通政策課	
事業の概要							
交通事故の減少を図るため、警察と連携し、交通ルールの遵守、交通安全の知識やマナーの普及を促進し、特に高齢者の交通事故防止対策や、反則金制度が導入される自転車の安全な利用の促進に取り組めます。							
指標	市内年間交通事故件数					単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
<sup>89</sup> (令和7年)	目標	前年を下回る	同左	同左	同左	同左	

通番	実施計画名称					担当課	
59*	交通安全対策事業					道路・河川課	
事業の概要							
<p>「長岡京市子どもの移動経路/通学路等の交通安全プログラム」に基づく交通安全対策事業を推進します。市道第0201号線(大門橋～犬川橋)は、小畑川の河川管理者である京都府と協議を行い、実施可能な安全対策を検討し、事業を進めます。</p> <p>馬場橋の歩道整備や府道大山崎大枝線(八条ヶ池交差点～西陣町交差点～長法寺小学校前交差点)、府道御陵山崎線第4工区(片泓交差点～犬川)の整備は、京都府と連携しながら事業を促進します。</p>							
指標	市道第0201号線事業進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	測量	対策案の検討	設計	工事	同左	

通番	実施計画名称				担当課	
73	安全・安心地域見守りネットワーク事業				防災・安全推進室	
事業の概要						
<p>見守り機能付き防犯カメラシステムの活用により、社会全体の見守り機能を強化します。            地域や防犯委員会の防犯活動の支援を行うとともに警察と連携し、安全・安心が実感できるまちづくりを推進します。            防犯行動計画を改定し、深刻化する特殊詐欺の被害防止など、昨今の犯罪傾向に対応した防犯対策をより一層推進します。</p>						
指標	市内特殊詐欺被害件数				単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
<sup>11</sup> (令和7年暫定値)	目標	前年を下回る	同左	同左	同左	同左

柱	5	みどり
分野	51	脱炭素・環境共生
施策	511	脱炭素社会への地域づくり
5年後の姿	省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの普及が進み、環境への負荷がさらに低減している。	
主な取組	<p>◇2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、COOL CHOICE事業等を推進し、より一層の省エネルギー推進と再生可能エネルギーの普及を進めます。</p> <p>◇再生可能エネルギーやエコ建築、省エネ行動など、関係機関と連携して啓発を行い、庁内横断的に適応策を進めます。</p> <p>◇公共施設の整備時には、環境性能に関する評価指標を踏まえ、施設特性に応じて、太陽光パネルや省エネ設備の導入、雨水や木材の利用等を進めます。</p> <p>◇公共施設で使う電気のCO<sub>2</sub>フリーを目指します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
74	地球温暖化対策(COOL CHOICE)推進事業				環境政策室	
事業の概要						
2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、気候変動の「緩和策」の両輪とされる、「省エネ」の推進と「再エネ」の普及を一層進めるため、市民が行うCOOL CHOICEへの経済的支援等を行います。多少の気温上昇が避けられないとされる未来の市民の暮らしを守るため、啓発をはじめとして「適応策」を進めます。						
指標	COOL CHOICEの実践を対象とする補助金の利用件数				単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
927 (令和7年12月末)	目標	980	1,030	1,080	1,130	1,180

通番	実施計画名称				担当課	
75	公共施設のゼロカーボン化推進事業				環境政策室	
事業の概要						
省エネ仕様への更新や再エネの導入を積極的に進め、施設の特性を踏まえつつ、施設で使う電気をCO <sub>2</sub> フリーにする手法の検討や、ZEBに関しても、計画段階から実現可能性を検討します。ZEBでない場合においても、環境性能に関する評価指標を意識するほか、雨水や井戸水、木材の利用など、総合的な環境性能に配慮した整備を行います。						
指標	ゼロカーボン化に類する公共施設等の数(累計)				単位	施設
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
2 (令和6年度)	目標	4	8	8	8	9

※ゼロカーボン化に類する公共施設等にはZEB Ready・再エネ電気の導入施設等を含む

柱	5	みどり
分野	51	脱炭素・環境共生
施策	512	地域環境力の向上
5年後の姿	“環境の都”長岡京の実現に向け行動する人の輪が広がっている。	
主な取組	<p>◇市民・団体・事業者等とのパートナーシップによる取組を進めるとともに、環境学習会等を開催し、自然を守ろうとする気持ちを醸成します。</p> <p>◇環境フェア・農業祭等の開催を通して、市民同士の啓発・交流の機会を創出し、環境問題の「自分ごと化」を促します。</p> <p>◇気候変動による影響を大きく受ける若い世代の声を聞き、社会へと発信します。</p> <p>◇環境問題を身近な問題と関連づけ、取組効果の見える化など多様な啓発を行い、市民・団体・事業者等あらゆる主体の参画・協働を促します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
76	環境活動参画推進事業				環境政策室	
事業の概要						
<p>市民・団体・事業者等それぞれの主体が、環境都市長岡京の一員として環境への取組に参画し、環境にやさしいライフ・ビジネススタイルの輪が広がるよう、多様な啓発や、各主体と連携した取組、環境学習会等を行います。</p> <p>「若者気候会議」として、気候変動による影響を大きく受ける若い世代自身が社会へ情報発信するなど、「市民から市民へ」の啓発を活発化させ、環境問題の「自分ごと化」を促し、主体的に環境問題に取り組もうとする人の輪を広げます。</p>						
指標	2050年までに脱炭素社会を実現することは可能と捉える人の割合				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
—	目標	現状値の把握 (初回)	令和8年度現状値 +5ポイント	令和8年度現状値 +10ポイント	令和8年度現状値 +15ポイント	令和8年度現状値 +20ポイント

柱	5	みどり
分野	51	脱炭素・環境共生
施策	513	西山の整備
5年後の姿	市民・企業等の協働によって西山が整備され、生物多様性が向上している。	
主な取組	<p>◇西山森林整備構想に基づき、生物多様性を向上させるため、産官学民連携による森林保全活動を推進します。</p> <p>◇西山において、人工林の間伐や二次林の改良、拡大竹林の整備等を継続的に実施し、公益的機能を向上させます。</p> <p>◇西山産の間伐材等を公共建築物等へ利用し、木材の地産地消を通して脱炭素社会の実現に貢献します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
77	西山における森林整備推進事業				農林振興課	
事業の概要						
西山森林整備構想に基づき、多様な主体による森林保全活動の推進と啓発を促進し、西山の持つ公益的機能を向上させるための森林整備を継続的に進めるとともに、間伐材を公共建築物等に利用することにより、木材の地産地消を進め脱炭素社会の実現に貢献します。						
指標	西山森林整備面積(累計)				単位	ha
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
343 (令和6年度)	目標	353	358	363	368	373

柱	5	みどり
分野	52	生活環境
施策	521	ごみの減量と適正処理
5年後の姿	市民と行政が一体となり、ごみの減量・分別と適正処理・リサイクルが一層進んでいる。	
主な取組	◇ごみの減量に向けた市民の理解とマナーの向上を目的とする環境教育や、市内活動団体への支援に取り組みます。	
	◇安全・安定した廃棄物処理が継続できるよう、乙訓二市一町及び乙訓環境衛生組合で協調して取り組みます。	
	◇ごみの出し方の分かりやすい広報や、廃棄物減量等推進員とも協力した「ごみ減量啓発キャンペーン」などを通して、ごみを出さないライフスタイルを推進します。	
	◇給食調理くずの飼料化や「ボトルtoボトル」によるペットボトルの水平リサイクル、古紙回収活動団体への助成などにより、再資源化を進めます。	

通番	実施計画名称					担当課	
78	分別によるリサイクル推進事業					環境業務課	
事業の概要							
市民参画型のごみ減量施策として自治会や各種団体など地域レベルの活動に対する支援や環境教育を行い、資源の有効活用とごみの減量意識を更に高め、再生利用率の向上を目指します。近年使用製品が増加している小型充電式電池等について、より利便性の高い収集体制を構築します。							
指標		再生利用率				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
14.6 (令和6年度)	目標	16.0	計画改定後の目標 数値による	同左	同左	同左	

※計画とは一般廃棄物処理基本計画を指す

通番	実施計画名称					担当課	
79	一般廃棄物等の適正処理及び減量化啓発事業					環境業務課	
事業の概要							
長岡京市一般廃棄物処理基本計画に基づき、生ごみや紙ごみ、プラスチックごみを中心に更なるごみの減量とリサイクル推進、食品ロス削減のための啓発活動を廃棄物減量等推進員とも協力しながら実施します。今後の乙訓環境衛生組合の施設整備について、安全・安定した廃棄物処理が継続できる適正な施設規模となるよう乙訓二市一町及び乙訓環境衛生組合で協調して取り組みます。							
指標①		【家庭系】1人1日当たり収集ごみ量(資源ごみを除く)				単位	g/人・日
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
367.9 (令和6年度)	目標	435.5	計画改定後の目標 数値による	同左	同左	同左	
指標②		【事業系】1日当たり搬入ごみ量(市外からの搬入を除く)				単位	t/日
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
15.7 (令和6年度)	目標	15.9	計画改定後の目標 数値による	同左	同左	同左	

※計画とは一般廃棄物処理基本計画を指す

柱	5	みどり
分野	52	生活環境
施策	522	生活環境の保全
5年後の姿	大気・水質、騒音などの環境基準が守られ、自然環境と調和した、快適で健康的な生活環境が保全されている。	
主な取組	<p>◇安全・安心・快適な環境の中で暮らし、活動できるよう市独自の環境測定・監視を行います。</p> <p>◇まちをきれいにする条例に基づき、適正に管理されていない空き地の所有者に改善を促します。</p> <p>◇動物の適正飼養、ポイ捨て防止や「路上喫煙等の被害の防止に関する指針」に基づく喫煙マナー向上などに取り組み、清潔できれいなまちづくりを進めます。</p>	

通番	実施計画名称	担当課				
80	まちをきれいにする条例推進事業	環境政策室				
事業の概要						
<p>まちをきれいにする条例に基づき、不良状態の空き地等の適正管理や、動物の適正飼養を促すほか、「路上喫煙等の被害の防止に関する指針」に基づく喫煙マナーの向上等を進め、清潔できれいなまちづくりを推進します。</p>						
指標	不法投棄等の苦情の是正率(是正件数/苦情件数)				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
100(39/39) (令和6年度)	目標	100	100	100	100	100

柱	5	みどり
分野	53	都市空間
施策	531	魅力ある公園づくり
5年後の姿	こどもが思いっきり遊べる快適な公園で、多くの人が憩い、癒されている。	
主な取組	<p>◇長岡公園の第二期整備、長法寺南原古墳の活用を視野に入れた西山公園の整備を進めます。</p> <p>◇公園施設の長寿命化を図るとともに、誰もが安心して利用できるインクルーシブ公園の整備に取り組みます。</p> <p>◇プレイリーダーの配置や指定管理者制度の活用など民間の創意工夫を活かして、公園の魅力向上を図ります。</p> <p>◇みどりのサポーターなど地域住民と協働で、公園の緑化や環境美化を進めます。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
81	魅力ある拠点公園創出事業					公園緑地課	
事業の概要							
長岡公園第二期整備では、市民参画とバリアフリー化を進め、誰もが親しめる快適な空間を創出します。西山公園では、長法寺南原古墳等の歴史・自然資源を活かし、Park-PFI等民間活力導入による財政負担の縮減や持続可能な交流拠点の形成に向けた拡張整備構想の策定を進めます。							
指標	長岡公園第二期整備の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	基本計画策定	基本設計	実施設計	工事	工事 供用開始	

通番	実施計画名称					担当課	
82	公園施設長寿命化・インクルーシブ公園推進事業					公園緑地課	
事業の概要							
公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具等の改修・更新を計画的に進めます。障がいの有無や年齢を問わず誰もが快適に利用・交流できるインクルーシブな視点を取り入れた整備を進め、安全・安心な公園空間を創出します。							
指標①	長寿命化完了公園数					単位	公園
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
60	目標	73	92	112	130	136	
指標②	インクルーシブ公園整備の進捗(累計)					単位	公園
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
3	目標	3 (方向性検討)	3 (設計1)	4 (設計1/工事1)	5 (設計1/工事1)	6 (工事1)	

通番	実施計画名称				担当課	
83	市民協働緑化事業				公園緑地課	
事業の概要						
<p>みどりのサポーター等の市民ボランティア団体や、長岡京市緑の協会、指定管理者、企業や学校など多様な主体と行政が連携し、花植えや季節のイベントなどを通して、市民参加による緑化・美化活動を推進します。</p>						
指標	みどりのサポーター活動団体数				単位	団体
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
107 (令和6年度)	目標	109	111	113	115	117

柱	5	みどり
分野	53	都市空間
施策	532	良好な景観の保全
5年後の姿	西山から市街地へ緑の流れが活かされた、うるおいあるまちのたたずまいが未来に引き継がれている。	
主な取組	<p>◇「長岡京市景観計画」に基づき、市民・事業者と協議しながら、地域特性に応じた景観と調和する都市形成を進めます。</p> <p>◇道路・公園・河川・建物などの整備では、計画段階から景観の視点を持ち、空間的・時間的な連続性・一体性を考えた良好な景観形成をけん引します。</p> <p>◇犬川遊歩道は、自然環境と調和し、景観に配慮した整備を進めます。</p> <p>◇水辺環境を保全・再生し、ホテルの棲むふるさとづくりに取り組む団体を支援します。</p> <p>◇屋外広告物の表示・掲出について、良好な景観形成を促進する観点から一定の制限を行います。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
84	犬川遊歩道整備事業					道路・河川課	
事業の概要							
Voice NAGAOKAKYOの活用など地域の意見を参考にし、環境や景観に配慮した散策路へ再整備します。							
指標	犬川遊歩道整備延長(L=600m)の整備率					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
0.0	目標	10.0	40.0	70.0	100.0	—	

通番	実施計画名称					担当課	
85	グリーンインフラ推進事業					公園緑地課	
事業の概要							
「長岡京市第2次みどりの基本計画」に基づき、緑化や緑地保全を進めます。 グリーンインフラの視点を取り入れ、災害に強く、緑や水を活かした魅力的な都市空間の形成を目指します。							
指標	グリーンインフラ推進事業の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	グリーンインフラ推進 計画策定	計画の目標による	同左	同左	同左	

柱	5	みどり
分野	54	水資源
施策	541	水資源の保全
5年後の姿	企業・市民の理解と協力のもと、地下水の適切な利用により、良質な水資源が保全・継承されている。	
主な取組	<p>◇地下水資源を次世代に継承するため、適切な保全と利用について、市民・企業と共に取り組めます。</p> <p>◇市内の井戸の水位及び使用量の観測を継続的に実施します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
86	水道の安定供給に係る水資源保全事業				水道施設課	
事業の概要						
地下水資源を次世代に継承するため、適正揚水量を守るとともに、計画的な水中ポンプの更新や取水井戸の浚渫を実施します。 地下水の安定的な供給を維持するため、現在休止中の取水井戸の使用可否を調査します。						
指標	①取水井戸の浚渫等 ②使用可否調査				単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
①東13-1号	目標	①東13-2号 ②東5-3号	①東5-2号	①東6号	—	—

通番	実施計画名称				担当課	
87	地下水利用適正化追跡調査補助事業				総合計画法務課	
事業の概要						
公益財団法人長岡京水資源対策基金が設立以来継続して実施する「地下水利用適正化追跡調査」に対する補助を通して、地下水を利用する企業と共に地下水資源を次世代に継承します。 府営水道の導入後、市域全体の水位は回復傾向にあり、平成22年頃からは横這いとなっています。再び地下水位が大きく下がることのないよう観測を継続します。						
指標	調査対象井戸の水位の変化(前年度比)				単位	m
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
+0.484 (令和4-6年度の平均)	目標	現状値±1.0	同左	同左	同左	同左

柱	5	みどり
分野	54	水資源
施策	542	水の安定供給
5年後の姿	安全で良質な水道水が、安定的に供給されている。	
主な取組	<p>◇将来にわたり、安全な水を安定的に供給できるよう、京都府や受水市町と連携しながら、水道事業の広域化について協議します。</p> <p>◇国が示す「水道水質基準」に関する最新の知見等を踏まえ、検査場所や検査頻度等を見直すとともに、給水栓(蛇口)における水質の管理強化を図ります。</p> <p>◇老朽管路更新基本計画を見直しながら、材質(管種)や埋設場所の土質などを踏まえて優先順位を決定し、早期に管路の更新を進めます。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
88	低廉な水の安定供給事業				上下水道総務課	
事業の概要						
<p>地下水と府営水道の二元水源により、安全で安心な水道水を安定供給します。          府営水道の建設負担水量の設定など受水費負担のあり方や、適正な施設規模や配置などの広域化・広域連携等の協議を進めます。          施設の適正な維持管理により効率的な水運用を行うことで、低廉な水道料金と安定的な事業運営に努めます。</p>						
指標①	水道水の府営水ブレンド率				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
53.3 (令和6年度)	目標	50.0	50.0	50.0	50.0	ビジョン改定後の目標数値による
指標②	有収率				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
94.7 (令和6年度)	目標	94.0	94.0	94.0	94.0	ビジョン改定後の目標数値による

※ビジョンとは長岡京市上下水道ビジョンを指す

通番	実施計画名称					担当課	
89	水道水質の適正な管理事業					水道施設課	
事業の概要							
水道法に基づく年4回の給水栓の水質検査に加え、毎月市独自に実施している混合原水・浄水の調査を継続し、水質管理体制を強化します。 特にPFOS及びPFOAに関して、新たに策定した取水井戸等運用基準に基づく水質の安定化を図ります。							
指標	PFOS及びPFOAの水質検査結果(全11ヶ所)					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
50ng/l以下	目標	50ng/l以下	50ng/l以下	50ng/l以下	50ng/l以下	50ng/l以下	

※給水栓9ヶ所、混合原水・浄水各1ヶ所

通番	実施計画名称					担当課	
90	水道施設の耐震化事業					水道施設課	
事業の概要							
老朽管路更新基本計画を見直しながら、材質(管種)や埋設場所の土質などを踏まえて優先順位を決定し、早期に管路の更新を進めます。 上下水道耐震化計画に基づく重要施設に接続する管路の耐震化や、鋳鉄管更新計画に基づく緊急輸送路等に埋設された老朽鋳鉄管の更新を進めます。							
指標	更新延長(累積)					単位	km
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
耐震化計画策定 (令和7～11年度)	目標	0.60	1.59	2.48	2.84	次期耐震化計画の 目標による	
鋳鉄管更新計画策定 (令和8～15年度)	目標	—	0.25	0.34	0.56	0.57	

柱	5	みどり
分野	54	水資源
施策	543	下水の適正処理
5年後の姿	下水道施設・設備の更新が着実に進み、下水の適正な処理によって、公共用水域の水質が保全されている。	
主な取組	<p>◇京都府と連携したウォーターPPPの導入や効果的な執行体制の確保など、持続可能な下水道事業のあり方を検討します。</p> <p>◆下水道管路施設の耐震化と長寿命化対策を進めます。</p>	

通番	実施計画名称					担当課		
91	下水道施設(汚水)の長寿命化事業					下水道施設課		
事業の概要								
<p>ストックマネジメント(維持管理)計画に基づき、効率的な点検及び調査、修繕及び改築による長寿命化対策を進めます。</p> <p>上下水道耐震化計画に基づく計画的な耐震化対策等を進めます。</p> <p>京都府との広域的なウォーターPPP(下水道施設の維持管理や更新を合わせた一体型の包括的民間委託)の導入を目指します。</p>								
指標①		管きよの点検率					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12		
24.55	目標	31.93	31.93	31.93	35.62	39.31		
指標②		ウォーターPPPの進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12		
導入検討	目標	導入調査	同左	導入準備	事業実施	—		

柱	6	けいえい
分野	61	魅力の共創
施策	611	シティプロモーション
5年後の姿	市民が誇りと愛着を持ち、住みつづけたいと感じるまち、市外の人が憧れるまちになっている。	
主な取組	<p>◇市民や事業者、本市のファンなど多様な主体と協働したシティプロモーションを展開します。</p> <p>◇ふるさと納税を活かした市の魅力発信と共感の拡大に取り組みます。</p> <p>◇長岡京ガラシャ祭が、多くの市民や企業に支えられて、広く市外からの来訪者にも愛される祭として盛り上っていくよう支援します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
92	シティプロモーション推進事業				広報発信課	
事業の概要						
市の魅力発信サイト「SENSE NAGAOKAKYO」やSNSなど各種情報発信ツールの効果的な活用とあわせ、長岡京市の「暮らし」を検討する層への情報を充実します。情報発信の主体となる市民や団体、事業者、本市のファンなどとの連携を強化し、持続可能なプロモーションを推進します。						
指標①	SENSE NAGAOKAKYOの閲覧数				単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
219,877 (令和6年度)	目標	サイトのリニューアル	前年度比5%増	同左	同左	同左
指標②	転入時の情報収集にSENSE NAGAOKAKYOやSNSを閲覧した割合				単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
—	目標	アンケート実施	前年度を上回る	同左	同左	同左

通番	実施計画名称					担当課	
93	ふるさと納税を活用した市の魅力発信事業					広報発信課	
事業の概要							
市の魅力ある事業に共感してもらう「共感型事業」と、特産品から市の魅力を知ってもらう「返礼品型事業」の両輪で、本市を応援する“ファン”の獲得に努めます。							
指標①		ふるさと納税返礼品登録数				単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
366 (令和6年度)	目標	370	380	390	400	410	
指標②		ふるさと納税件数(延べ)				単位	件
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
9,344 (令和6年度)	目標	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	

通番	実施計画名称					担当課	
94	長岡京ガラシャ祭開催支援事業					自治・共助振興室	
事業の概要							
長岡京ガラシャ祭は市内の多くの団体や個人の協力のもと、市民主体で開催される本市最大のイベントです。環境の変化に柔軟に対応しながら、持続可能な運営を目指します。市民が主体的に参加し、長岡京市の魅力を感じられる祭となるよう、引続き長岡京ガラシャ祭の開催を支援します。							
指標		長岡京ガラシャ祭の参加者数(延べ)				単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
76,000 (令和6年度)	目標	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	

※ガラシャウィークを含む

柱	6	けいえい
分野	61	魅力の共創
施策	612	連携と共創
5年後の姿	共に長岡京市の未来を語り、つくっていくために、市民等多様な主体とのつながりと対話が進んでいる。	
主な取組	<p>◇行政の様々な分野で企業との連携を深め、市民サービスの充実につなげます。</p> <p>◇大学や市民活動団体など非営利組織との連携の輪を広げ、双方の知見を活用しながら、公的な課題を共有し、解決します。</p> <p>◇市長自ら積極的に市民と対話し、市民と行政、市民と市民との活発なコミュニケーションを基盤に、多様な主体が参画するまちづくりを目指します。</p> <p>◆市民参画の機会を増やすため、オンラインプラットフォームなど新たな手法も研究しながら、市民間コミュニケーションの活性化を図ります</p>	

通番	実施計画名称				担当課	
95	市長と語る対話のわ事業				秘書課	
事業の概要						
様々な手法で市民と市長による対話を行い、市の現状と課題を共有します。対話により得られた市民ニーズを広く行政施策に反映させながら、市民と共に考え、まちづくりを進めます。						
指標	市長と語る対話のわ開催回数				単位	回
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
22 (令和6年度)	目標	20	20	20	20	20

通番	実施計画名称				担当課	
47*	DXを活用した市民参画デザイン事業				自治・共助振興室	
事業の概要						
オンラインプラットフォームVoice NAGAOKAKYUを本格導入し、市民間の意見交換を含めた多様な市民参画を促します。既存の市民参画手法との整理統合を検討し、様々な事業で継続的に市民への意見聴取や情報提供を一元的に行える環境をデザインし、まちづくりの「自分ごと化」を推進します。						
指標	Voice NAGAOKAKYUを活用し意見聴取した事業数(累計)				単位	事業
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12
11	目標	15	19	23	27	31

柱	6	けいえい
分野	62	安定した行財政運営
施策	621	魅力ある人財と組織
5年後の姿	職員の主体的な学びへの支援やワーク・ライフ・バランスが整った活力あふれる職場で、市民のニーズに的確・迅速に応えられる人材が育っている。	
主な取組	<p>◇組織体制について、市民への分かりやすさ、その時々課題への柔軟な対応や業務効率の向上を視点として、常にアップデートします。</p> <p>◇国や府への職員の派遣など他機関との交流を通じた人材育成を進め、人事・研修制度を多角的な視点で見直し、職員のエンゲージメントが高い組織をつくります。</p> <p>◇職員の主体的なキャリア形成を支え、市民の期待を超える職員を育てます。</p> <p>◇育児・介護休業等取得しやすい職場風土づくりやオフィス改革など、働きやすい職場の実現に取り組みます。</p> <p>◇市の魅力、公務の魅力を発信することに加え、試験方法の工夫や外部人材の採用など、人材確保に努めます。職員数は再任用職員を含めた定員管理を継続します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課		
96	魅力ある職場づくり事業				職員課		
事業の概要							
<p>人材育成・確保基本方針に基づき、「人材の確保」「人材の育成」「職場環境の整備」を進めます。職員に対して、定期的に「働きがいや組織への貢献意欲」「仕事に対する熱意や活力」「職場環境に関する満足度」などのエンゲージメント調査を行い、実態を把握するとともに、結果を効果的に生かした人事管理を行うために、タレントマネジメントシステムを導入し、組織のニーズや職員の能力に応じた配置や育成を図り、組織の健全化、組織力や個人の意欲の向上、人材の定着に取り組みます。</p>							
指標	職員定数の確保(定員管理上の数値)					単位	人
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
594	目標	609	609	609	609	609	

柱	6	けいえい
分野	62	安定した行財政運営
施策	622	DXの推進
5年後の姿	「行かなくてよい」「書かない、待たない」市役所へと進化し、誰一人取り残さないデジタル化を進め、全ての人にやさしい市役所となっている。	
主な取組	<p>◇AIをはじめデジタル技術を活用し、市民の利便性向上を追求すると同時に、行政サービスの質の向上を目指します。</p> <p>◇CIO(=最高情報統括責任者)をトップとして、デジタル化の取組を推進する中で仕事の見直しを進め、職員の作業負担を軽減し、対人業務の充実を目指します。</p> <p>◇デジタルデバйд対策を進め、高齢者や障がいがある人にとっても、便利な市役所づくりを進めます。</p>	

通番	実施計画名称					担当課	
97	行政手続の利便性向上事業					デジタル戦略課	
事業の概要							
LINE等による行政手続のオンライン化を拡大し、「行かなくてよい」市役所を推進することで住民サービスの向上と効率的な行政サービスを実現します。 デジタルデバйдの解消に向けたサポート体制の充実を図ります。							
指標	行政手続のLINE申請状況					単位	%
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
40.3 (20,008/49,610) (令和6年度)	目標	50.0	52.0	54.0	57.0	60.0	

通番	実施計画名称					担当課	
98	業務のデジタル化推進事業					デジタル戦略課	
事業の概要							
オンライン申請、AIやRPAを活用した自動化、ペーパーレス化など市役所のDXを推進します。 会議録や行政資料の作成に生成AIを活用することで業務の効率化を進め、職員が定型業務から住民対応や政策立案に専念できる環境を構築します。 進展するデジタル技術を積極的に情報収集・調査し、有効なツールの導入を検討します。							
指標	生成AIの月平均利用回数					単位	回
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
2,437 (令和7年4-12月の平均)	目標	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000	

※LINEWORKSユーザーの内、生成AIを利用している者が利用した月平均

柱	6	けいえい
分野	62	安定した行財政運営
施策	623	安定した財政運営と資産の有効活用
5年後の姿	限られた財源を効果的・効率的に活用し、安定した財政運営が進められている。	
主な取組	<p>◇効果の高い事業への重点投資や時代の変化に応じた事業の再構築など、メリハリの効いた予算を編成します。</p> <p>◇金利負担の上昇を見据え、投資的経費の平準化のほか市債発行の多様化等により、公債費負担の抑制を図ります。</p> <p>◇ネーミングライツの導入や広告収入など歳入の多様化に取り組みます。</p> <p>◇市庁舎の完成等に伴い未利用となる公共施設の効果的な活用に努め、公共施設全体の機能再編を進めます。</p> <p>◇アセットマネジメントを推進することで、長期的な財政負担の軽減を図り、施設跡地など遊休資産を計画的に活用します。</p>	

通番	実施計画名称				担当課		
99	公共施設再編整備事業				公共資産活用推進室		
事業の概要							
既存施設をはじめ、新庁舎完成に伴い発生する跡地や未利用地について、「公共施設等再編整備構想2025」に基づき、親子で遊び交流できる場や学習スペースの確保等、市民ニーズに応えられるような公共施設再編に取り組みます。							
指標	公共施設再編整備事業の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
公共施設再編整備構想の改定	目標	構想に基づく再編と整備	同左	同左	同左	同左	

通番	実施計画名称				担当課		
1*	総合交流センター再編による親子の遊び場整備事業 (こどもまんなかまちづくり①)				総合交流センター 子育て支援課		
事業の概要							
総合交流センターなど公共施設の再編を進め、親子が気軽に遊び、交流できる場の充実を図り、天候に左右されることなくこどもが安心して安全に過ごせる居場所づくりに取り組みます。							
指標	総合交流センター再編と親子の遊び場整備の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	総合交流センター再編基本・実施設計	センター再編工事 遊び場プロポーザル	センター再編工事・ 順次供用開始 遊び場供用開始	—	—	

通番	実施計画名称					担当課	
22*	こども・若者居場所づくり事業 (こどもまんなかまちづくり②)					多世代交流ふれあいセンター 地域福祉連携室 子育て支援課	
事業の概要							
<p>こども・若者の意見を政策へ反映するため意見を聴取できる仕組づくりに取り組みます。 旧保健センターへのこらさ機能の移転に合わせ、学習スペースなどこども・若者が交流できる場に必要機能を検討するため、こども・若者の思いを聴く場を立ち上げます。</p>							
指標	こども・若者の居場所づくりの進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	設置場所の検討(庁内)	こども・若者の居場所づくりのための場の立上げ	居場所づくりの議論機能の検討	設計	工事	

通番	実施計画名称					担当課	
49*	文化ゾーンリノベーション事業					教育施設課 生涯学習課 図書館	
事業の概要							
<p>様々な世代が憩い過ごせる「心地よい居場所」の実現に向け、図書館、中央公民館、京都府長岡京記念文化会館のエリアにおいて、ハード・ソフトの両面から文化ゾーンのリノベーションを進めます。 京都府と連携し、文化ゾーン全体で市の魅力向上に繋がる価値を創造します。</p>							
指標	文化ゾーンリノベーション事業の進捗					単位	—
現 状 (計画策定時)	年度	8	9	10	11	12	
—	目標	基本計画	基本設計	実施設計	工事	同左	



かしく暮らしっく  
長岡京